

令和4年度 事業報告書

自：令和4年4月 1日

至：令和5年3月31日

一般社団法人 神奈川県トラック協会

令和4年度における一般社団法人神奈川県トラック協会の事業運営状況について、以下のとおり報告します。

第1 概 況

令和4年度においては、新型コロナウイルスのオミクロン株の感染拡大やウクライナ情勢に端を発した原油・物価の高騰、歴史的な円安が国民生活や企業活動に多大な影響を及ぼしたところである。

こうした中で、トラック運送業界も例外ではなく、世界的な半導体不足、部品供給不足、原油価格の高騰等による燃料油脂費や車両購入費などの増加により引き続き苦しい経営状況が続いた。また、こうした状況は、荷主に対して運賃値上げ要請を切り出しやすい環境にも思えるが、値上げによる取引の終了、輸送量の減少などのリスクも抱えながらの交渉になることは変わらず、単純に資材高騰分をそのまま転嫁しにくい環境が続いた。

当協会においては、令和4年度特に広報に注力し、エッセンシャルワーカーとして「あたりまえを、止めるな」を合い言葉に物資輸送にあたっている業界の窮状や価格転嫁の必要を荷主等に訴え、一方で神奈川県、市町村に対しては支援措置の実現を、政官界には「標準的な運賃」、「荷主対策の深度化」の時限措置の延長を訴える活動を行ってきた。その結果、価格転嫁は道半ばというところであるが、神奈川県や一部市・町からの支援措置が実現し、時限措置の延長については検討する動きがみえつつある状況となっている。

その他、交通安全・労務対策事業、環境保全対策事業、広報事業、経営改善事業、適正化事業などの主要事業についても、引き続き参加者の安全確保（感染防止）を最優先に動画配信の活用等の工夫により当初計画の実行に努め、以下に記載のとおり結果となっている。

第2 重点施策の活動報告

●経営基盤の確立【(1)～(6) 税制金融委員会, (7) (8) 経営改善委員会】

- (1) 全ト協と連携を図り、政府与党等に対し、自動車関係諸税の簡素化・軽減、自動車重量税の道路特定財源化等に対し強く要望した。
- (2) 標準貨物自動車運送約款の一層の浸透を図るとともに、「標準的な運賃」について個別相談窓口の開催を通じ、普及促進に努めた。
- (3) 会員事業者の経営安定を図るため、信用保証料助成事業を引き続き展開、併せて、最新排出ガス規制適合車等の導入に必要な設備資金融資に対する利子補給事業を実施した。
- (4) 高速道路料金について、大口・多頻度割引の実質50%以上の割引への拡充並びに首都高速道路における更なる割引の拡充等について関係機関と連携して国及び関係機関へ強く要望した。併せて、首都高速道路の料金改定に伴う影響調査並びに会員事業者の高速道路等の利用実態について調査した。
- (5) 燃料価格が高騰する中、会員事業者の燃料価格高騰対策を目的としたセミナー及び個別相談窓口を展開するとともに、神奈川県等に対し支援措置を要望した。また、神奈川県における新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した支援措置「貨物自動車運送事業者燃料高騰対応支援金」を周知した。
- (6) 会員事業者に対し、SDGsの取組みを周知するとともに、神奈川県等が進める「神奈川SDGsパートナー」等の取組みについて、セミナー等を通じ啓発した。
- (7) 会員事業者の事業承継対応策の一環として、事業承継相談窓口を開設するとともに、事業承継推進セミナーをオンライン配信にて実施した。また物流DXによるIT活用の推進を図る上で、自動点呼に係る説明会を開催した。
- (8) 「標準的な運賃」活用セミナーを開催するとともに、同運賃普及促進セミナー動画をオンラインで配信することで普及啓発に努めた。また、同運賃を活用した適正運賃収受に努めるため、荷主企業等に対しWeb媒体を利用した広告PRを実施した。

●働き方改革への対応【労働・衛生ブロック事業委員会】

- (1) 働き方改革関連法等について周知・徹底を図った他、働き方改革への取組を支援・促進した。
- (2) 長時間労働の是正、生産性向上や荷主との取引環境改善等について、関係機関団体等と協議するトラック輸送における取引環境・労働時間改善神奈川県地方協議会に参加し、事業の取組に協力した。
- (3) 働き方改革に向けた取組を全日本トラック協会と連携して推進した。
- (4) 経営者（管理者を含む）を対象に、労務に関する知識の向上対策、労働災害防止の啓発活動を推進した。

●交通安全事故防止対策

【(1)～(9) 交通環境委員会, (10) 労働衛生・ブロック事業委員会】

- (1) 「トラック事業における総合安全プラン2025【神ト協版】」の基本目標・数値目標を達成するため、各種研修会等を開催するとともに、「運輸安全マネジメント制度」の普及・啓発を図り、当該制度の導入並びに関係法令の遵守に係る

- 各種施策を積極的に推進した。さらに、会員事業者に対して、輸送の安全確保を啓発するため、「安全カレンダー」を作成するとともに、神奈川県警察から提供された令和4年の事業用貨物自動車の事故件数データをもとに、会員事業者の交通事故防止を目的とした啓発用ポスター及びチラシを作成、配布した。
- (2) 運転者に対する交通安全教育の強化を図るため、総合的な安全運転教育訓練施設に運転者を派遣する助成制度を実施した。また、トラックの初任運転者等について、運転者教育の強化を図ることを目的に、「貨物自動車運送事業者が事業用自動車の運転者に対して行う指導及び監督の指針」（国土交通省告示第1366号）に基づいた「初任運転者安全教育講習」を開催するとともに、神奈川県自動車交通共済協同組合と連携し、初任運転者等の安全教育を推進した。さらに、運転者の運転技術・安全意識の向上を図る「運転者スキルアップ講習」並びに超高齢社会を踏まえた高齢者事故の防止対策の一環として、「シニア運転者安全教育講習」を開催した。そして、社内の安全教育指導者の育成を図る「安全教育リーダー養成講座」を開催するとともに、運転特性の認識並びに運転者教育の推進を図るため、「可搬型運転操作検査器（アクセスチェッカー）」を会員事業者に貸出し、利用を促進した。
 - (3) 全ト協と連携し、トラックのより一層の事故低減を図り、「トラック事業における総合安全プラン2025【神ト協版】」の数値目標を達成するため、「トレーラーの適正な使用等に係る研修」及び「プラン2025目標達成セミナー」を開催した。
 - (4) 適性診断の受診促進並びに運転経歴証明書の有効活用を図った。また、交通安全意識の向上を図るため、本部及び各ブロックにて「運転者研修会」を開催した。
 - (5) 交通事故防止対策を推進するため、安全機器等の導入費用の一部を上部団体と連携した上で助成し、安全機器等の普及拡大を図った。また、ドライブレコーダー装置に記録された映像を社内における安全教育に活用するとともに、安全機器等の普及拡大を図るため、「ドライブレコーダー活用講座」を開催した。
 - (6) 事故防止意識の高揚と運転技術の向上を図るため、「第54回全国トラックドライバーコンテスト神奈川県大会」並びに「令和4年（第58回）事業用自動車事故防止コンクール」を開催した。
 - (7) 道路環境改善検討会（交通環境小委員会）において、交通事故等の発生要因である道路構造等についての要対策箇所を検討後、トラック業界としての要対策箇所を「神奈川県安全性向上委員会」等に提案した。また、警察庁が所管する貨物集配中の車両に係る駐車規制の見直しについて、「神奈川県警察」と連携し、駐車規制の緩和等に係る情報提供に努めた。
 - (8) 交通安全社会貢献事業の一環として、地域の交通安全教育を支援するため、神奈川県教育委員会と連携したスケアード・ストレイト方式の交通安全教室並びにトラックの死角体験を主とした交通安全教室を開催した。
 - (9) 行政機関・上部団体が実施する「交通安全運動」、「正しい運転・明るい輸送運動」等の各種運動を積極的に推進するため、会員事業者に周知した。
 - (10) 健康に起因する事故を防止するため、運転者健康診断受診促進助成事業・睡眠時無呼吸症候群（SAS）スクリーニング検査助成事業・脳ドック受診促進助成事業を行い、全ト協と連携して各種セミナーを開催した。また、運転者の健康診断受診率向上のため「予約制による健康診断」を開催した。

●人材確保対策【経営改善委員会】

- (1) 各種業務用免許及びフォークリフト資格取得に対する助成事業を継続して実施したとともに、会員事業者における人材育成を目的に表計算ソフトを中心としたパソコン教室を実施した。
- (2) 若年層に向けた労働力確保対策として、神奈川県教育委員会の協力の下、トラック運送業界及びトラックドライバーの職業を普及啓発するための物流出前授業を神奈川県下高等学校にて実施するとともに、県立高校生学習活動コンソーシアムの活動を通じて、県内高等学校にて社会人出張講座を実施し、総合物流施策大綱や物流DX等の業界の最新技術等についてPRした。
- (3) 中高年層に向けた労働力確保対策として、関係行政機関と連携し、貨物自動車運転手の合同面接会を実施した他、ハローワーク内に設置されている人材確保対策コーナーの事業の一環である運輸業セミナーに際して、求職者を対象にトラック運送業界をPRした。また、アフターコロナを見据えた人材確保対策を目的に、各就労支援団体から取組み事例の紹介等を頂く「人材確保セミナー」を開催した。
- (4) トラック運送業界の労働力不足の実態調査を継続して実施するとともに、YouTube 動画広告の配信を以て業務用免許について積極的にPRした。

●適正化事業対策【適正化事業推進委員会】

- (1) 行政並びに全国適正化実施機関との連携を密にし、適正化情報管理システムを活用した効果的・効率的な巡回指導を実施し、法令遵守の徹底に努めた。
特に、巡回指導の総合評価がE評価となった事業所には、行政と連携して改善の徹底を図り、指導員による「巡回指導マニュアル」に基づいた、事業者へのより有効な改善指導に努めた。
また、引き続き「標準的な運賃」の普及促進を図るため巡回指導時に事業者への周知及び届出状況に係るヒアリングを実施し、他部署と連携しながら届出の促進に努めた。
- (2) 「適正化事業フォローアップ研修会」について、新型コロナウイルス感染防止対策を講じながら、巡回指導評価の芳しくないD評価事業所を対象とした研修会では、巡回指導での評価向上を目的に、巡回指導ワースト項目への効果的な取組み方をテーマとして開催した。
また、C評価事業所を対象とした研修会では、Gマーク取得など更なるレベルアップを目指すことを目的に、特定運転者への対応と乗務員教育（国土交通省告示）をテーマとして開催するとともに、両研修会の共通テーマである巡回指導項目における注意点について適正化指導員より説明した。
- (3) 安全性評価事業については、新たな認定取得推進計画（2023年度までに会員事業者の40%、1,400事業所）の下、新型コロナウイルス感染防止対策を講じて、年度当初に申請事業所が早期に準備を始めるための説明会を県下6会場、計13回開催した。
その結果、神奈川県においては新規・更新を合わせて361事業所が認定され、会員事業者の取得率は36.2%（799事業者）、事業所数は1,308事業所となった。

また、行政による長期認定継続事業所表彰への対象事業所の推薦及び神ト協独自の「長期認定事業所顕彰」も実施した。

- (4) 新規事業者などのコンプライアンス実務の確認として、初任運行管理者を対象とした「初任運行管理者実務研修会」を開催し、関係法令の遵守徹底と遵法意識の高揚に努めた。

また、法令の遵守状況や安全性評価事業等について、希望事業者を対象とした事業所を直接訪問する「出張個別相談」や事務室内に設置している「相談コーナー」の利用等を、リニューアルした適正化ホームページで効果的に告知し、運送事業者の良きアドバイザーとなるべく情報の提供・相談等の充実に努めた。

- (5) 荷主と運送事業者が認識を共有し、法に基づいた健全な取引関係を構築することを目的とした「物流セミナー」を開催し、最新の物流行政や改正、荷主第一主義が及ぼす運送業界への影響と今後の課題について、荷主企業との問題意識の共有を図った。

「適正化研修会」については、期間限定の動画配信も実施し、間近に迫った働き方改革に関連する法改正への対応をテーマとして、更なる法令遵守への取組みについて会員事業者への周知を図った。

また、巡回指導において初任運転者・高齢運転者等の特定運転者に対する特別指導の指摘がワーストの上位に位置するため、広報誌に「特定運転者管理のポイント」の掲載やリーフレットを作成する等の効果的な取組みに努めた。

●環境対策【交通環境委員会】

- (1) NGV並びにハイブリッド自動車、電気自動車等、環境対応車の導入を促進するため、導入費用の一部を助成した。
- (2) 全ト協が策定した「トラック運送業界の環境ビジョン2030」の環境改善対策を推進するとともに、全ト協と連携し、「トラック運送業界における点検整備推進運動」を推進した。また、グリーン経営認証制度の普及拡大を図るため、新規認証取得事業者・更新事業者を対象に係る費用の一部を助成した。さらに、自治体並びに各協議会等と協調し、エコドライブの普及促進を図った。
- (3) 地球温暖化防止、大気汚染防止等、環境対策のみでなく、事故防止、経営改善にも有効な「ドライバー向けエコドライブ講習会」を開催するとともに、社内のエコドライブ活動を推進する人材の育成を図る「エコドライブリーダー養成講座」をかながわエコドライブ推進協議会と共催し、エコドライブの普及を積極的に推進した。また、エコドライブに必要な日常行う車両の維持管理方法並びに環境に配慮した車両の使用方法を習得する「日常点検講習」を開催した。さらに、エコドライブ診断器（セーフティナビ）を会員事業者に貸出し、広範的にエコドライブの意識を浸透させた。そして、燃料消費量及びCO₂排出量の削減に繋がる車両の適正な点検整備を推進するため、タイヤの空気圧を測定するタイヤゲージの普及促進を図った。
- (4) 関係機関・一般県民等に業界が取り組んでいる環境対策等を広範的に周知した。

●災害対策の推進【総務企画委員会】

- (1) 災害対策基本法で定められる指定地方公共機関として、自然災害発生時等における緊急物資輸送を迅速・円滑に遂行するための「緊急物資輸送基本計画」を策定、体制整備を進めたほか、自治体等が主催する防災訓練への参加や当協会の緊急物資輸送等に係わる啓発活動を推進して、関係機関との協力体制の確保や災害時における救援活動意識の向上に努めた。
- (2) 協会主催により、関東運輸局、神奈川県警察本部、神奈川県及び県内3政令市の防災等関係部課長で構成する「緊急物資輸送に関する連絡会議」を開催して、災害時に救援物資を円滑に輸送するための諸課題の共有と検討を行った。
- (3) 緊急物資輸送協力事業者及び国交省や自治体の防災担当者を対象に「緊急物資輸送協力事業所研修会」を開催して、緊急物資輸送の現場における具体的な実務や当協会に求められる役割等の理解を深めた。
- (4) 九都県市合同防災訓練のほか、県内自治体や神奈川県警察主催の防災訓練に参加した。
- (5) 災害時の緊急物資の輸送を支援する運転者用食料並びに輸送関係資材等の備蓄品の拡充・更新を図った。

●会員サービスの充実強化、及び会員加入促進対策

【労働衛生・ブロック事業委員会、総務企画委員会】

会員事業者へのサービス体制を円滑に推進するため、ブロックごとに運営会議を開催し、事業・サービスの充実強化に努めた。また、本部並びにS Cが中心となり、会員の加入促進に努めた。

●広報の充実強化【広報委員会】

- (1) 地域社会との共生を図り、業界をPRするため、本部が実施する各種イベント並びにPR活動等において使用する資材を作成し、配布した。
- (2) トラック輸送が果たしている社会的役割と重要性を広範的且つ効果的にPRするため、TV、ラジオ・新聞を利用して一般社会等に理解を得るとともに、PR活動を通して業界が取り組む人材確保対策や安全・環境の諸対策、窮状を地域社会等へ周知し、生活を支えるべき物資輸送はトラック輸送である実態を明確に伝えるなど、積極的な広報活動を行った。
- (3) トラック業界の重要性・必要性を広範的に周知し、一般社会等へ理解を図るため、電波・映像媒体として、新横浜駅大型ビジョンにCM放送を放映、テレビ神奈川において、ニュース番組内においてトラック運送業界についてのPRを放映した。また昨年に引き続きSNSに動画広告を掲載し、トラック業界の重要性・必要性を広範的に周知した。
- (4) 神ト協機関誌の発行、ホームページの充実、全ト協機関誌の配布、一般紙及び業界紙への広告掲出、各種報道機関の取材に応じる等、多岐に渡る広報活動を実施した。
- (5) トラック輸送のイメージアップを図るとともに業界の発展を推進するため、「夢を運ぶトラックデザインコンテスト」を開催し、優秀な作品を作品集にまとめ県下小学校に配布するとともに県内2カ所において作品展を開催した。また、最優秀賞に選ばれた絵画をトラックの側面に貼る「ラッピングトラック」を行い、車両を披露した。
- (6) 神奈川県下の小学校の新入学児童等に対し、交通安全及び交通道徳を啓発するとともに、トラック輸送産業の役割や重要性をPRするため、関係機関と連携し、ノベルティの寄贈事業を展開した。

●**公益目的支出計画の適切な推進【総務企画委員会】**

一般社団法人における組織運営を円滑に進めるため、公益目的支出計画の実施事業としての防災対策事業・交通安全対策事業・環境問題対策事業を適切に推進し、公益目的支出計画の円滑な運営を図った。

●**大規模修繕の検討・立案【大規模修繕対応特別委員会】**

神奈川県トラック総合会館における大規模修繕を円滑に進めるため、改修の基本となる仕様を決める「基本設計」の策定に向けて検討を進めた。

●**ウィズコロナ・アフターコロナへの対応【すべての委員会】**

新型コロナウイルス感染予防対策を図りつつ、より一層、会員サービスを充実させ、「アフターコロナ」へ向けた環境の変化に対応した。

第3 庶務に関する事項

1. 会員の状況

		令和4年3月31日 現在	令和5年3月31日 現在	増減
会員数		2,312社	2,317社	入会 37社 退会 32社
車両数	普通車 (2トンを超えるもの)	40,665両	40,938両	273両
	小型車 (2トンまでのもの)	14,696両	14,614両	▲82両
	トレーラー	10,748両	10,851両	103両
	合計	66,109両	66,403両	294両

2. 役員の状況

○理事

令和5年3月31日現在の理事数 62名
(理事のうち、会長1名、副会長7名、専務理事1名、常務理事2名)

○監事

令和5年3月31日現在の監事数 3名

3. ブロックの状況

川崎ブロック
横浜ブロック
相模原ブロック
県南ブロック
県央ブロック
以上5ブロック

4. 主な会議・審議会・委員会等の開催状況

会議名	開催回数
通常総会	1回
理事会	5回
正副会長会議	12回
常任理事会	6回
常任理事会（入会に係わる書面評決関係）	25回
運輸事業振興助成交付金審議会	1回
神奈川県貨物自動車運送適正化事業実施機関評議委員会	2回
総務企画委員会（正副委員長会議・小委員会含む）	16回
税制金融委員会（正副委員長会議含む）	5回
経営改善委員会（正副委員長会議・小委員会含む）	8回
広報委員会（編集会議を含む）	25回
交通環境委員会（正副委員長会議、道路環境改善検討会含む）	6回
労働衛生・ブロック事業委員会（正副委員長会議含む）	10回
適正化事業推進委員会	2回
適正化事業検討小委員会	3回
青年部会（開催回数は総会関係のみ記載。その他別記載。）	3回
業種別部会	109回
大規模修繕対応特別委員会	13回
合計	252回

○通常総会

第49回

日時 令和4年6月10日（金）15時00分

場所 横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ

会員総数 2,312社

出席者数 107社

委任状提出数 1,518社

欠席者数 687社

報告事項
 1. 令和3年度事業報告の件
 2. 令和3年度公益目的支出計画実施報告の件
 3. 令和4年度事業計画及び収支予算の内容報告の件

議 事
 第1号議案 令和3年4月1日から令和4年3月31日までの計算書類承認の件
 第2号議案 理事62名の選任の件
 第3号議案 監事3名の選任の件
 第4号議案 定款の一部変更の件

○理事会

第1回（通算195回）

日時 令和4年5月26日（木）13時30分

場所 神奈川県トラック総合会館 7階 大研修室

永年勤続表彰
報告事項
議 題

- 定款25条に基づく業務執行理事の業務報告について
1. 令和3年度事業報告(案)の承認について
 2. 令和3年度収支決算(案)の承認について
 3. 令和3年度公益目的支出計画実施報告書(案)の承認について
 4. (一社)神奈川県トラック協会定款変更(案)について
 5. 燃料価格高騰対策本部における今後の取組み(案)について
 6. 員外理事候補者の選任(案)の承認について
 7. 理事候補者の選任(案)の承認について
 8. 監事候補者の選任(案)の承認について
 9. 「神ト協表彰規定」による表彰の被表彰者選考(案)について
 10. 「安全性評価事業」長期認定事業所への顕彰(案)について
 11. 会員の入会・退会の承認(案)について
 12. 会費滞納事業者に対する措置(案)について
 13. 第49回通常総会のスローガン(案)の承認について
 14. 第49回通常総会の開催日時・場所並びに附議すべき議案について
 15. その他

第2回(通算196回)

- 日 時 令和4年6月10日(金) 神ト協総会終了後
場 所 横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ
議 題 1. 業務執行理事の選定について
2. ブロック長及び常任委員会委員長の選定について
3. その他

第3回(通算197回)

- 日 時 令和4年6月28日(火) 13時30分
場 所 新横浜プリンスホテル
報告事項 1. 燃料価格高騰・高速料金値上げ経営危機突破決起大会について
2. 貨物運送事業者への燃料価格高騰に対する支援策について
議 題 1. 常任委員会委員(案)の承認について
2. トラック総合会館大規模修繕に係る基本設計(案)の承認について
3. トラック総合会館大規模修繕に係る対応体制強化に伴う特別委員会の設置(案)の承認について
4. 会員の入会・退会の承認(案)について
5. その他

第4回(通算198回)

- 日 時 令和4年10月13日(木) 13時30分
場 所 神奈川県トラック総合会館 7階 大研修室
Gマークラッピングトラックの感謝状及び記念品の贈呈
災害時物流支援事業所標識版授与
報告事項 1. 定款25条に基づく業務執行理事の業務報告について
2. ブロック運営会議委員名簿について
3. 首都高新材料金制度による神奈川県内運送事業者の影響について

- 議 題
1. 令和5年トラック関係五団体新年賀詞交換会（案）について
 2. 業種別部会部会長の変更（案）について
 3. 生コン輸送部会荷主5団体に対する要望（案）について
 4. 会員の入会・退会の承認（案）について
 5. 会費滞納事業者に対する措置（案）について
 6. その他

第5回（通算199回）

日 時 令和5年3月24日（金）13時30分
 場 所 神奈川県トラック総合会館 7階 大研修室
 災害時物流支援事業所標識版授与

- 議 題
1. 令和4年度補正収支予算（案）について
 2. 令和5年度事業計画（案）について
 3. 令和5年度事業予算（案）について
 4. 緊急物資輸送基本計画（案）について
 5. 次年度青年部会長の承認（案）について
 6. 会員の入会・退会の承認（案）について
 7. 会費滞納事業者に対する措置（案）について
 8. その他

《理事会・総会等を除く会議開催状況》

○正副会長会議

第1回

日 時 令和4年4月18日（月）14時00分
 場 所 神奈川県トラック総合会館 6階 第1研修室
 議 題

1. 当面の諸問題について
2. その他

第2回

日 時 令和4年5月16日（月）11時00分
 場 所 神奈川県トラック総合会館 6階 第3研修室
 議 題

1. 当面の諸問題について
2. その他

第3回

日 時 令和4年5月26日（木）12時00分
 場 所 神奈川県トラック総合会館 6階 第3研修室
 議 題

1. 当面の諸問題について
2. その他

第4回

日 時 令和4年6月10日（金）13時00分
 場 所 横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ
 議 題

1. 燃料価格高騰・高速料金値上げ経営危機突破決起大会の進行について
2. 通常総会の進行について
3. その他

第5回

日時 令和4年6月28日(火) 11時00分
場所 新横浜プリンスホテル
議題 1. 常任理事会並びに理事会の進行について
2. その他

第6回

日時 令和4年9月6日(火) 11時00分
場所 神奈川県トラック総合会館 6階 第3研修室
議題 1. 当面の諸問題について
2. その他

第7回

日時 令和4年10月13日(木) 12時00分
場所 神奈川県トラック総合会館 6階 第3研修室
議題 1. 当面の諸問題について
2. その他

第8回

日時 令和4年12月9日(金) 14時30分
場所 新横浜プリンスホテル
議題 1. 当面の諸問題について
2. その他

第9回

日時 令和5年1月20日(金) 13時00分
場所 横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ
議題 1. 当面の諸問題について
2. その他

第10回

日時 令和5年2月8日(水) 11時00分
場所 神奈川県トラック総合会館 6階 第3研修室
議題 1. 令和5年度の事業計画・予算について
2. その他

第11回

日時 令和5年2月20日(月) 11時00分
場所 神奈川県トラック総合会館 6階 第3研修室
議題 1. 令和5年度の事業予算(案)について
2. その他

第12回

日時 令和5年3月8日(水) 11時00分
場所 神奈川県トラック総合会館 6階 第3研修室
議題 1. 当面の諸問題について
2. その他

○常任理事会

第1回

日時 令和4年5月16日(月) 12時00分
場所 神奈川県トラック総合会館 7階 大研修室

- 報告事項
議 題
- 役員選考委員会の審議状況について
1. 令和3年度事業報告（案）について
 2. 令和3年度収支決算（案）について
 3. 令和3年度公益目的支出計画実施報告書（案）について
 4. 定款の変更（案）について
 5. 燃料価格高騰対策 今後の取組み（案）について
 6. 第49回通常総会のスローガン（案）について
 7. その他
 - ・第37回「交通安全こどもショー」の取扱いについて

第2回

- 日 時 令和4年6月28日（火）12時00分
場 所 新横浜プリンスホテル
議 題
1. 常任委員会委員（案）の承認について
 2. 全ト協への役員等の推薦（案）の承認について
 3. トラック総合会館大規模修繕に係る基本設計（案）の承認について
 4. その他

第3回

- 日 時 令和4年7月19日（火）17時30分
場 所 華正樓 新館
議 題
1. 燃料価格高騰・高速料金値上げに係る要望書（案）について
 2. 今後の主要行事（案）について
 3. その他
 - ・全日本トラック協会の会費免除（7月から12月分）について
 - ・各委員会より報告

第4回

- 日 時 令和4年9月6日（火）12時00分
場 所 神奈川県トラック総合会館 7階 大研修室
報 告
1. 首都高新材料金制度による神奈川県内運送事業者への影響について
 2. 第27回全国トラック運送事業者大会について
- 議 題
1. トラック関係五団体新年賀詞交換会（案）について
 2. 神奈川県貨物運送事業者燃料高騰対応支援金（案）について
 3. その他

第5回

- 日 時 令和4年12月9日（金）15時30分
場 所 新横浜プリンスホテル
報告事項
1. 『標準的な運賃』届出状況について
 2. 神奈川県貨物運送事業者燃料高騰対応支援金の状況について
- 議 題
1. 令和5年トラック関係五団体新年賀詞交換会（案）について
 2. 令和5年度事業計画骨子（案）について
 3. その他

第6回

- 日時 令和5年3月8日(水) 12時00分
場所 神奈川県トラック総合会館 7階 大研修室
議題 1. 令和5年度事業計画(案)について
2. 令和5年度事業予算(案)について
3. 緊急物資輸送基本計画(案)の策定について
4. その他

○入会に関する書面評決(常任理事会の決議として)

- 日時 令和4年4月4日(月)～令和5年3月20日(月)
合計25回

○通算45回 運輸事業振興助成交付金審議会

- 日時 令和5年2月27日(月) 14時00分
場所 神奈川県トラック総合会館 6階 第1研修室
報告事項 令和4年度 交付金事業執行状況について
審議事項 1. 令和5年度 交付金事業について
2. その他

○神奈川県貨物自動車運送適正化事業実施機関評議委員会

通算38回

- 日時 令和4年11月7日(月) 11時00分
場所 神奈川県トラック総合会館 6階 第2研修室
報告 1. 令和4年度適正化事業啓発活動について(中間報告)
2. 令和4年1月～8月の巡回指導数並びに結果について
3. 2022年度安全性評価事業の申請状況について
4. 苦情処理状況について
議題 1. 意見交換
2. その他

通算39回

- 日時 令和5年3月10日(金) 11時00分
場所 神奈川県トラック総合会館 6階 第2研修室
報告 1. 令和4年度適正化事業啓発活動について(中間報告)
2. 令和4年9月～12月の巡回指導数並びに結果について
3. 2022年度安全性評価事業の認定結果等について
4. 苦情処理状況について
議題 1. 令和5年度適正化事業計画並びに予算(案)について
2. その他

《常任委員会等の開催状況》

常任委員会

○総務企画委員会

第1回

- 日時 令和4年5月9日(月) 15時00分
場所 神奈川県トラック総合会館 7階 大研修室
報告 1. 神ト協緊急物資輸送協力事業者組織結成式について
2. 青年部会が行うペーパーレス事業について
議題 1. 令和3年度 事業報告(案)の承認について

2. 令和3年度 収支決算（案）について
3. 公益目的支出計画実施報告（案）について
4. 定款変更（案）について
5. 第49回通常総会のスローガン（案）について
6. 会員の退会申告の処理（案）について
7. その他

第2回

- | | | |
|---|---|--|
| 日 | 時 | 令和4年8月9日（火）15時00分 |
| 場 | 所 | 神奈川県トラック総合会館 6階 第2研修室 |
| 報 | 告 | 災害対策小委員会委員について |
| 議 | 題 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 今後の総務企画委員会の進行について 2. トラック関係五団体新年賀詞交歓会（案）について 3. 会員の退会申告の処理（案）について 4. その他 |

第3回

- | | | |
|---|---|--|
| 日 | 時 | 令和4年10月21日（金） |
| 場 | 所 | 書面決議 |
| 議 | 題 | <ol style="list-style-type: none"> 1. ペーパーレス化事業並びに災害対策を踏まえたパソコンの選定（案）について |

第4回

- | | | |
|---|---|--|
| 日 | 時 | 令和4年12月20日（火）15時00分 |
| 場 | 所 | 外部会議室 |
| 議 | 題 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 「緊急物資輸送基本計画」（案）の策定について 2. トラック総合会館7F大研修室の一般貸出に係わる取扱い（案）について 3. トラック総合会館セキュリティ対策並びに就業時間後の対応（案）について 4. 神ト協文書取扱規定の改訂（案）について 5. ペーパーレス化に向けた取組み内容（案）について 6. 令和5年度総務企画委員会事業計画（案）に係わる検討について 7. 会員の退会申告の処理（案）について 8. その他 |

第5回

- | | | |
|---|---|--|
| 日 | 時 | 令和5年3月7日（火）15時00分 |
| 場 | 所 | 神奈川県トラック総合会館 7階 大研修室 |
| 議 | 題 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 令和5年度事業計画（案）について 2. 令和4年度予算補正の概要（案）について 3. 令和5年度収支予算（案）について 4. 神ト協文書取扱規定の改訂（案）について 5. 会議におけるペーパーレス化に向けた取組み（案）について 6. 会員の退会申告の処理（案）について 7. その他 |

正副委員長会議

第1回

日 時	令和4年5月9日(月) 13時00分
場 所	神奈川県トラック総合会館 7階 大研修室
報 告	1. 神ト協緊急物資輸送協力事業者組織結成式について 2. 青年部会が行うペーパーレス事業について
議 題	1. 令和3年度 事業報告(案)の承認について 2. 令和3年度 収支決算(案)について 3. 公益目的支出計画実施報告(案)について 4. 定款変更(案)について 5. 第49回通常総会のスローガン(案)について 6. 会員の退会申告の処理(案)について 7. その他

第2回

日 時	令和4年8月9日(火) 13時30分
場 所	神奈川県トラック総合会館 6階 第1・第2研修室
報 告	災害対策小委員会委員について
議 題	1. 今後の総務企画委員会の進行について 2. トラック関係五団体新年賀詞交歓会(案)について 3. 会員の退会申告の処理(案)について 4. その他

第3回

日 時	令和5年2月24日(金) 14時00分
場 所	神奈川県トラック総合会館 6階 第3研修室
議 題	1. 令和5年度総務企画委員会に係わる事業計画(案)について 2. 令和4年度予算補正の概要(案)について 3. 令和5年度収支予算(案)について 4. ペーパーレス化に向けた取組み内容(案)について 5. 神ト協文書取扱規定の改訂(案)について 6. 神ト協事務局就業時間後の電話対応(案)について 7. 緊急物資輸送に関する連絡会議の内容について 8. その他

第4回

日 時	令和5年3月7日(火) 12時30分
場 所	神奈川県トラック総合会館 7階 大研修室
議 題	1. 令和5年度事業計画(案)について 2. 令和4年度予算補正の概要(案)について 3. 令和5年度収支予算(案)について 4. 神ト協文書取扱規定の改訂(案)について 5. 会議におけるペーパーレス化に向けた取組み(案)について 6. 会員の退会申告の処理(案)について 7. その他

災害対策小委員会

第1回（WEB会議併用）

- 日時 令和4年9月12日（月）15時00分
場所 神奈川県トラック総合会館 6階 第2研修室
報告 1. 新型コロナウイルス感染症による会員への影響調査の実施について
2. 令和4年度防災訓練等への参加状況について
3. 国民保護法に基づく避難施設の指定に係る調査について
4. 神奈川県防災行政通信網の設置及び利用等に関する協定について
- 議題 1. 今後の災害対策小委員会の取組（案）について
2. 改正後の「神奈川県トラック協会災害対策連絡会議組織規程」に係る具体的取り扱い（案）について
3. 緊急物資輸送協力事業者のデータベース（案）について
4. 緊急物資輸送協力事業者の増強について
5. 令和4年度BCP研修会の開催（案）について
6. 緊急通行車両確認標章交付訓練への参加について
7. その他

第2回（WEB会議併用）

- 日時 令和4年12月13日（火）12時30分
場所 神奈川県トラック総合会館 6階 第3研修室
報告 1. 災害対策事業の実施状況について
2. 神奈川県防災行政通信網再整備に係る協定案の最終確認について
- 議題 1. 今後の災害対策小委員会の取組（案）について
2. 「緊急物資輸送協力事業所研修会（仮）」の開催（案）について
3. 緊急物資輸送基本計画（案）の策定について
4. 令和4年度災害対策備品・備蓄品購入（案）の検討について
5. 「第1～2回災害対策連絡会議組織構築に関するアンケート」回答事業者の取扱いについて
6. その他

第3回（WEB会議併用）

- 日時 令和5年2月16日（木）15時00分
場所 神奈川県トラック総合会館 6階 第3研修室
報告 1. 災害対策事業の実施状況及び予定について
2. 災害対策備品・備蓄品の購入について
- 議題 1. 「神ト協 災害対策連絡会議組織規程」に係る具体的取り扱い（案）の検討について
2. その他

災害対策小委員会正副委員長会議

第1回（WEB会議）

- 日時 令和4年9月27日（火）15時00分
議題 1. 今後の災害対策小委員会の取組（案）について

2. 改正後の「神奈川県トラック協会災害対策連絡会議組織規程」に係る具体的取り扱い（案）について
3. 新たに参加する緊急物資輸送協力事業者への対応について
4. 大規模修繕対応特別委員会への提言（案）について
5. その他

第2回（WEB会議併用）

- 日時 令和4年11月28日（月）15時00分
- 場所 神奈川県トラック総合会館 6階 第2研修室
- 報告 1. 災害対策事業の実施状況について
2. 神奈川県防災行政通信網再整備に係る協定案の最終確認について
- 議題 1. 今後の災害対策小委員会の取組（案）について
2. 「緊急物資輸送協力事業所研修会（仮）」の開催（案）について
3. その他

第3回（WEB会議併用）

- 日時 令和5年1月31日（火）14時00分
- 場所 神奈川県トラック総合会館 6階 第3研修室
- 報告 1. 災害対策事業の実施状況について
- 議題 1. 災害対策備品・備蓄品購入（案）の検討について
2. 「神ト協 災害対策連絡会議組織規程」に係る具体的取り扱い（案）の検討について
3. その他

第4回

- 日時 令和5年3月14日（火）13時00分
- 場所 神奈川県トラック総合会館 6階 第3研修室
- 報告 1. 災害対策事業の実施状況について
- 議題 1. 「災害対策備品・備蓄品展示説明会（仮）」開催案の検討について
2. その他

○大規模修繕対応特別委員会

第1回

- 日時 令和4年7月14日（木）16時00分
- 場所 神奈川県トラック総合会館 6階 第1研修室
- 議題 1. トラック総合会館大規模修繕に係る検討について

第2回（WEB会議併用）

- 日時 令和4年8月4日（木）15時00分
- 場所 神奈川県トラック総合会館 6階 第1研修室
- 議題 1. 今後の進め方について
2. 神ト協事務局からの要望項目について

第3回（WEB会議併用）

- 日時 令和4年9月1日（木）15時00分
- 場所 神奈川県トラック総合会館 6階 第3研修室
- 議題 1. 協会改修要望項目の検討について

第4回 (WEB会議併用)

日時 令和4年9月8日(木) 15時00分
場所 神奈川県トラック総合会館 6階 第1研修室
議題 1. 協会改修要望項目の検討について
2. 劣化改修範囲の検討について

第5回 (WEB会議併用)

日時 令和4年9月22日(木) 15時00分
場所 神奈川県トラック総合会館 6階 第1研修室
議題 1. トイレ改修等の検討について

第6回 (WEB会議併用)

日時 令和4年10月4日(火) 15時00分
場所 神奈川県トラック総合会館 6階 第1研修室
議題 1. 前回からの継続検討テーマについて

第7回 (WEB会議併用)

日時 令和4年10月20日(木) 15時00分
場所 神奈川県トラック総合会館 6階 第1研修室
議題 1. 前回からの継続検討テーマについて
2. 会館改修の骨格確認について

第8回 (WEB会議併用)

日時 令和4年11月8日(火) 15時00分
場所 神奈川県トラック総合会館 6階 第3研修室
議題 1. 前回からの継続検討テーマについて
2. 各部の詳細確認について

第9回 (WEB会議併用)

日時 令和4年11月24日(木) 10時00分
場所 神奈川県トラック総合会館 6階 第3研修室
議題 1. 前回からの継続検討テーマについて
2. 各部の詳細確認について

第10回 (WEB会議併用)

日時 令和4年12月6日(火) 15時00分
場所 神奈川県トラック総合会館 6階 第3研修室
議題 1. 前回からの継続検討テーマについて
2. 各部の詳細確認について

第11回 (WEB会議併用)

日時 令和4年12月22日(木) 15時00分
場所 神奈川県トラック総合会館 6階 第3研修室
議題 1. 前回からの継続検討テーマについて
2. 各部の詳細確認について

第12回 (WEB会議併用)

日時 令和5年1月19日(木) 14時00分
場所 神奈川県トラック総合会館 6階 第2研修室
議題 1. 中間報告会

第13回（WEB会議併用）

日時 令和5年3月9日（木）15時00分
場所 神奈川県トラック総合会館 6階 第3研修室
議題 1. 概算工事費について

○税制金融委員会

第1回

日時 令和4年4月21日（木）11時00分
場所 神奈川県トラック総合会館 7階 研修室
議題 1. 令和3年度 事業報告及び決算報告（案）について
2. 令和4年度 信用保証料助成事業（案）について
3. 令和4年度 「標準的な運賃」等相談窓口実施（案）について
4. 車両制限令及びETCコーポレート適正利用に関する研修会開催（案）について
5. 令和5年度 税制改正・予算に関する要望事項について
6. 関東トラック協会への高速道路等に関する要望事項上程（案）について
7. SDGs普及推進（案）について
8. 燃料価格高騰対策（案）について

第2回

日時 令和4年6月28日（火）14時30分
場所 新横浜プリンスホテル
議題 1. 副委員長の選任について
2. 委員会の運営について

第3回

日時 令和4年9月28日（水）11時00分
場所 神奈川県トラック総合会館 7階 研修室
報告 1. 令和4年度 信用保証料助成事業中間報告
2. 令和4年度 近代化基金推薦融資中間報告
3. 「標準的な運賃」等相談窓口中間報告
4. 高速道路等に対する要望（関東トラック協会実施）中間報告
5. 燃料価格高騰対策に係る進捗報告
議題 1. 令和4年度 高速道路等利用実態調査（案）について
2. 令和5年度 トラック関係施策に関する要望活動（案）について

第4回

日時 令和4年12月13日（火）15時00分
場所 神奈川県トラック総合会館 7階 研修室
報告 1. 令和4年度 信用保証料助成事業中間報告
2. 令和4年度 近代化基金推薦融資実施報告
3. 「標準的な運賃」等相談窓口実施報告
4. 高速道路等利用実態調査報告
5. 高速道路等に対する要望（関東トラック協会）実施報告
6. SDGs推進セミナー（オンライン配信）実施報告
7. 車両制限令及びETCコーポレート適正利用に関する研修会

		実施報告
		8. 燃料価格高騰対策に掛かる進捗報告
		9. 令和5年度 トラック関係施策に関する要望実施報告
議 題		1. 令和5年度 事業計画骨子(案)について
第5回		
日 時		令和5年2月21日(火) 11時00分
場 所		神奈川県トラック総合会館 7階 研修室
報 告		1. 令和4年度 信用保証料助成事業中間報告
		2. 令和4年度 近代化基金推薦融資実施報告
		3. 「標準的な運賃」等相談窓口実施報告
		4. 燃料価格高騰対策に掛かる進捗報告
議 題		1. 令和5年度 事業計画及び予算(案)について
		2. 令和6年度 トラック関係施策に関する要望事項について
		3. 令和5年度 近代化基金推薦融資(案)について

○経営改善委員会

第1回

日 時		令和4年4月19日(火) 11時00分
場 所		神奈川県トラック総合会館 7階 研修室
議 題		1. 令和3年度 事業報告及び決算報告(案)について
		2. 令和4年度 所管助成事業(案)について
		3. 令和4年度 物流出前授業開催(案)について
		4. 令和4年度 パソコン教室開催(案)について
		5. 令和4年度 事業承継事業(案)について
		6. 労働力確保調査(案)について
		7. 高校生に対する準中型免許意識調査(案)について
		8. 物流DX等PR用啓発物作成(案)について
		9. 「標準的な運賃」普及推進(案)について
		10. 令和4年度 貨物自動車運転手の合同面接会実施(案)について

第2回

日 時		令和4年6月28日(火) 14時30分
場 所		新横浜プリンスホテル 4階
議 題		1. 副委員長の選任について
		2. 委員会の運営について

第3回

日 時		令和4年9月29日(木) 13時00分
場 所		神奈川県トラック総合会館 7階 研修室
報 告		1. 令和4年度 所管助成事業中間報告
		2. 令和4年度 パソコン教室実施中間報告
		3. 「標準的な運賃」普及推進運動中間報告
		4. 令和4年度 物流出前授業実施中間報告
		5. 令和4年度 貨物自動車運転手の合同面接会進捗報告
議 題		1. 「標準的な運賃」活用セミナー(応用編)開催(案)について
		2. ロボット点呼機器説明会開催(案)について

3. 求荷・求車情報システム説明会開催（案）について
4. 令和4年度 人材確保セミナー開催（案）について
5. 令和4年度 県立高校生学習活動コンソーシアム事業（案）について

第4回

- | | |
|----|--|
| 日時 | 令和4年11月14日（月）15時00分 |
| 場所 | 神奈川県トラック総合会館 7階 研修室 |
| 報告 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 令和4年度 所管助成事業中間報告 2. 令和4年度 パソコン教室実施報告 3. 「標準的な運賃」普及推進運動中間報告 4. 令和4年度 物流出前授業実施中間報告 5. 神奈川労働局及び各ハローワークと連携した人材確保事業中間報告 6. 令和4年度 県立高校生学習活動コンソーシアム事業実施報告 |
| 議題 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 令和5年度 事業計画骨子について 2. YouTubeを用いた各免許制度の継続PRについて 3. 荷主企業等への「標準的な運賃」PR（案）について |

第5回

- | | |
|----|--|
| 日時 | 令和5年2月24日（金）11時00分 |
| 場所 | 神奈川県トラック総合会館 7階 研修室 |
| 報告 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 令和4年度 所管助成事業中間報告 2. 「標準的な運賃」普及推進運動中間報告 3. 令和4年度 物流出前授業実施報告 4. 神奈川労働局及び各ハローワークと連携した人材確保事業中間報告 5. 令和4年度 事業承継事業実施報告 6. 令和4年度 人材確保セミナー実施報告 7. ロボット点呼機器説明会実施報告 |
| 議題 | 1. 令和5年度 事業計画及び予算（案）について |

経営改善委員会正副委員長会議

第1回

- | | |
|----|-----------------------|
| 日時 | 令和4年9月29日（木）11時00分 |
| 場所 | 神奈川県トラック総合会館 6階 第1研修室 |
| 議題 | 1. 第3回経営改善委員会運営方について |

第2回

- | | |
|----|-----------------------|
| 日時 | 令和4年11月14日（月）14時00分 |
| 場所 | 神奈川県トラック総合会館 6階 第1研修室 |
| 議題 | 1. 第4回経営改善委員会運営方について |

第3回

- | | |
|----|-----------------------|
| 日時 | 令和5年2月24日（金）10時00分 |
| 場所 | 神奈川県トラック総合会館 6階 第2研修室 |
| 議題 | 1. 第5回経営改善委員会運営方について |

○広報委員会

第1回

- 日時 令和4年4月26日(火) 14時00分
場所 神奈川県トラック総合会館 7階大研修室
- 報告 1. 広報事業の実施報告について
2. 青年部会と協調による広報活動の実施状況について
- 議題 1. 令和3年度 委員会事業報告(案)及び決算報告(案)について
2. 第37回「交通安全こどもショー」の開催可否について
3. メディアPR(案)について
・応援ノートの制作・配布について
4. その他

第2回

- 日時 令和4年6月28日(火) 14時30分
場所 新横浜プリンスホテル
- 議題 1. 副委員長の選任について
2. その他

第3回

- 日時 令和4年7月26日(水) 14時00分
場所 神奈川県トラック総合会館 7階大研修室
- 報告 1. 広報事業の実施報告について
- 議題 1. イベントPR(案)について
・横浜ベビー&キッズフェスタ 2022~Autumn~への出展(案)について
2. メディアPR(案)について
・トラックの日に向け新聞へ全15段広告掲載(案)
・電波媒体におけるCM放送(案)
3. ノベルティの寄贈事業(案)について
4. 第23回夢を運ぶトラックデザインコンテストについて
5. その他デザインコンテスト作品の投票について(未実施の方のみ)

第4回

- 日時 令和4年11月9日(水) 13時30分
場所 神奈川県トラック総合会館 6階研修室
- 報告 広報事業の実施報告及び進捗状況について
- 議題 1. メディアPR(案)について
2. ノベルティ作成(案)について
3. その他

第5回

- 日時 令和5年2月14日(火) 12時30分
場所 神奈川県トラック総合会館 6階研修室
- 報告 1. 広報事業の実施報告及び進捗状況について
2. 青年部会と協調による広報活動の実施状況について
- 議題 1. 令和5年度 広報委員会 事業計画(案)・予算(案)について
2. メディアPR(案)について
①「標準的な運賃」についてPR用15秒動画・20秒CMの作成(案)について

②横浜駅東口そごう前・川崎駅アゼリア大型ビジョン（案）について

③令和5年度メディアPR（案）について

1 「標準的な運賃」と「働き方改革」についてのメディア広告について

2 特設サイト拡充（案）について

3 シティースケープ（バス停広告）の実施について

4 「高嶋ひでたけのオールナイトニッポン月イチ」への番組提供継続について

5 神奈川県下の教習所におけるメディアPRについて

3. 令和5年度トラックデザインコンテスト（案）について

4. 第37回「交通安全子どもショー」の開催（案）について【検討】

5. その他

広報委員正副委員長会議

第1回

日時 令和4年4月12日（火） 16時00分
場所 神奈川県トラック総合会館 6階研修室
議題 1. 第37回交通安全子どもショーの開催について
2. その他

第2回

日時 令和4年4月19日（火） 書面決議
議題 1. 意見広告を活用した広報活動の実施について
① B2ポスターの作成及びトラック時報同封発送について
② クリアファイルの作成について

第3回

日時 令和4年5月11日（水） 16時00分
場所 神奈川県トラック総合会館 6階研修室
報告 4月9日実施の意見広告について
議題 1. メディアPRについて
(1) 応援ノートについて
(2) 電波媒体を活用したPRについて

第4回

日時 令和4年7月12日（火） 16時00分
場所 神奈川県トラック総合会館 6階研修室
報告 1. 応援ノートの作成・配布について
議題 1. 次回委員会提案事項について（検討）
(1) 「トラックの日」新聞全面広告について
(2) 電波媒体を活用したメディアPRについて
(3) 横浜ベビー&キッズフェスタ 2022～Autumn～への出展（案）について
2. その他

第5回

日時 令和4年10月11日（火） 16時00分
場所 神奈川県トラック総合会館 6階研修室

- 議 題 1. 次回委員会提案事項について（検討）
（1）今後の広報活動について
2. その他

第6回

- 日 時 令和5年11月9日（水） 16時00分
場 所 神奈川県トラック総合会館 6階研修室
議 題 1. 次回委員会提案事項について（検討）
2. その他

第7回

- 日 時 令和5年1月12日（木） 16時00分
場 所 神奈川県トラック総合会館 6階研修室
議 題 1. 次回委員会提案事項について（検討）
2. その他

第8回

- 日 時 令和5年2月9日（木） 16時00分
場 所 神奈川県トラック総合会館 6階研修室
議 題 1. 次回委員会提案事項について（検討）
2. その他

第9回

- 日 時 令和5年3月9日（木） 16時00分
場 所 神奈川県トラック総合会館 6階研修室
議 題 1. 意見広告について
2. 「標準的な運賃」と「働き方改革」についてのPR動画作成について
2. その他

編集会議

- 日 時 令和4年4月～令和5年3月 計11回

○交通環境委員会

第1回

- 日 時 令和4年4月22日（金） 11時00分
場 所 神奈川県トラック総合会館 7階 大研修室
議 題 1. 令和3年度 事業報告（案）並びに決算報告（案）について
2. 令和4年度 所管助成事業（案）について
3. 令和4年度 各種研修会等の年間計画（案）について
4. 令和4年度 運転者研修会の開催（案）について
5. その他

第2回

- 日 時 令和4年6月28日（火） 14時30分
場 所 新横浜プリンスホテル
議 題 1. 副委員長の選任について
2. 委員会の運営について
3. その他

第3回

- 日時 令和4年7月22日(金) 11時00分
場所 神奈川県トラック総合会館 6階研修室
報告 1. 令和4年度 各種研修会等及び各種助成事業の進捗状況について
2. その他
議題 1. トラック運送業界の環境ビジョン2030に係る施策(案)について
2. その他

第4回

- 日時 令和4年12月22日(木) 15時30分
場所 神奈川県トラック総合会館 7階 大研修室
報告 1. 令和4年度 各種研修会等及び各種助成事業の進捗状況について
2. その他
議題 1. 今後の交通環境対策事業(案)について
2. 令和5年度 交通環境委員会事業計画(素案)について
3. 道路改善箇所の選定(案)について
4. その他

第5回

- 日時 令和5年2月22日(水) 11時00分
場所 神奈川県トラック総合会館 7階 大研修室
報告 1. 令和4年度 各種研修会等及び各種助成事業の進捗状況について
2. その他
議題 1. 令和5年度 交通環境委員会事業計画(案)並びに事業予算(案)について
2. ドライバー等安全教育訓練促進助成事業の要綱の一部改正(案)について
3. 初任運転者特別指導に係るオンラインセミナーの試験的实施(案)について
4. その他

道路環境改善検討会(交通環境小委員会)

第1回

- 日時 令和4年11月21日(月) 10時30分
場所 神奈川県トラック総合会館 6階 第2研修室
議題 1. 道路改善箇所の選定について
2. その他

○労働衛生・ブロック事業委員会

第1回

- 日時 令和4年4月20日(水) 13時00分
場所 神奈川県トラック総合会館7階 大研修室
報告 1. 前回委員会・正副委員長会議の議事概要の報告について
2. ブロックからの報告について
3. その他
議題 1. 令和3年度 事業報告(案)及び決算(案)について

2. 令和4年度 所管助成事業（案）について
3. 令和4年度 健康管理対策事業（案）について
4. 令和4年度 運行管理者試験対策事業（案）について
5. 令和4年度 ブロック懇談会の運営方（案）について
6. 陸運事業者のための安全マネジメント研修（案）について
7. その他

第2回

日時 令和4年6月28日（火）14時30分

場所 新横浜プリンスホテル

- 議題
1. 副委員長の選任について
 2. 委員会の運営について
 3. その他

第3回

日時 令和4年7月13日（水）13時00分

場所 神奈川県トラック総合会館6階 第2研修室

- 報告
1. 前回委員会の議事概要の報告について
 2. ブロックからの報告について
 3. 所管事業の進捗状況について
- 議題
1. 働き方改革に関する実態調査（案）について
 2. 労務研修会の開催（案）について
 3. 令和4年度ブロック懇談会の開催（案）について

第4回

日時 令和4年11月25日（金）15時10分

場所 神奈川県トラック総合会館6階 第2研修室

- 報告
1. 前回委員会・正副委員長会議の議事概要の報告について
 2. ブロックからの報告について
 3. 所管事業の進捗状況について
- 議題
1. 令和4年度 運転者健康診断受診促進助成事業の今後の対応方について
 2. 令和5年度 事業計画骨子（素案）について
 3. 令和5年度 予約制による健康診断事業（案）について
 4. トラック運転者の「睡眠時無呼吸症候群（SAS）」スクリーニング検査実施に係る検査・医療機関の指定申請書の受付について

第5回

日時 令和5年2月28日（火）12時55分

場所 神奈川県トラック総合会館6階 第2研修室

- 報告
1. 前回委員会・正副委員長会議の議事概要の報告について
 2. ブロックからの報告について
 3. 所管事業の進捗状況について
- 議題
1. 令和5年度 事業計画（案）及び予算（案）について
 2. 令和5年度 運行管理者試験対策事業（案）について

3. 令和5年度 労務研修会の開催（案）について
4. 令和5年度 働き方改革相談窓口リニューアル（案）について
5. 令和5年度 運転者健康診断受診促進助成事業（案）について
6. その他

正副委員長会議

第1回

- | | |
|-----|---|
| 日 時 | 令和4年4月20日（水）11時00分 |
| 場 所 | 神奈川県トラック総合会館7階 大研修室 |
| 議 題 | 1. 第1回労働衛生・ブロック事業委員会に提案する議題について
2. その他 |

第2回

- | | |
|-----|------------------------------|
| 日 時 | 令和4年7月13日（水）11時00分 |
| 場 所 | 神奈川県トラック総合会館6階 第2研修室 |
| 議 題 | 1. 第3回労働衛生・ブロック事業委員会の運営方について |

第3回

- | | |
|-----|---------------------------------------|
| 日 時 | 令和4年9月1日（木）11時00分 |
| 場 所 | 神奈川県トラック総合会館5階 役員室 |
| 報 告 | 1. 交付金会計における所管事業の進捗状況について |
| 議 題 | 1. 交付金会計における所管事業の今後の対応方について
2. その他 |

第4回

- | | |
|-----|---------------------------------|
| 日 時 | 令和4年11月25日（金）14時00分 |
| 場 所 | 神奈川県トラック総合会館6階 第2研修室 |
| 議 題 | 1. 第4回労働衛生・ブロック事業委員会に提案する議題について |

第5回

- | | |
|-----|---|
| 日 時 | 令和5年2月28日（火）11時00分 |
| 場 所 | 神奈川県トラック総合会館6階 第1研修室 |
| 議 題 | 1. 第5回労働衛生・ブロック事業委員会に提案する議題について
2. その他 |

適正化事業関係

○適正化事業推進委員会

第1回（通算第79回）

- | | |
|-----|--|
| 日 時 | 令和4年5月16日（月）政策研究会終了後 |
| 場 所 | 神奈川県トラック総合会館 7階 大研修室 |
| 報 告 | 2022年度安全性評価事業について |
| 議 題 | 1. 令和3年度適正化事業報告及び決算（案）について
2. 令和4年度適正化啓発事業について
3. 「安全性評価事業」長期認定事業所への顕彰について
4. その他 |

第2回（通算第80回）

- | | |
|-----|----------------------|
| 日 時 | 令和5年3月8日（水）政策研究会終了後 |
| 場 所 | 神奈川県トラック総合会館 7階 大研修室 |

- 報 告 1. 2022年度安全性評価事業の認定結果について
 2. 2023年度安全性評価事業の見直し及び説明会の開催について
 3. 令和4年度適正化事業啓発活動の進捗状況について
- 議 題 1. 令和5年度適正化事業計画及び予算（案）について
 2. その他

○適正化事業検討小委員会

第1回（通算第65回）

- 日 時 令和4年4月18日（月）12時00分
 場 所 神奈川県トラック総合会館 6階 第2研修室
 報 告 2022年度安全性評価事業について
 議 題 1. 令和3年度適正化事業報告及び決算（案）について
 2. 令和4年度適正化啓発事業について
 3. 「安全性評価事業」長期認定事業所への顕彰について
 4. その他

第2回（通算第66回）

- 日 時 書面決議
 会議があったものとみなされた日 令和4年8月9日（火）
 報 告 1. 2022年度安全性評価事業の申請状況について
 2. 令和3年度巡回指導における指摘（否）の割合が多い項目
 ワースト10について
 3. 令和4年度「物流セミナー」「適正化研修会」について
 議 題 1. 令和4年度適正化啓発事業について
 ・「適正化事業フォローアップ研修会」の開催について
 ・「初任運行管理者実務研修会」の開催について

第3回（通算第67回）

- 日 時 令和5年3月1日（水）12時00分
 場 所 神奈川県トラック総合会館 6階 第2研修室
 報 告 1. 2022年度安全性評価事業の認定結果について
 2. 2023年度安全性評価事業の見直し及び説明会の開催について
 3. 令和4年度適正化事業啓発活動の進捗状況について
 議 題 1. 令和5年度適正化事業計画及び予算（案）について
 2. その他

5. 表彰等

○神ト協会長表彰

- 日 時 令和4年6月23日（木）11時00分
 場 所 神奈川県トラック総合会館 7階 大研修室
 役員の一部 12社 13名
 運転者・従業員の一部 42社 141名

○安全性評価事業長期認定事業所顕彰

- 日 時 令和4年6月23日（木）11時00分

- 場 所 神奈川県トラック総合会館 7階 大研修室
69社 77事業所
- 安全性優良事業所（関東運輸局神奈川運輸支局長）表彰
日 時 令和4年11月18日（金）10時30分
場 所 神奈川県トラック総合会館 7階 大研修室
28社 29事業所
- 安全性優良事業所（関東運輸局長）表彰
日 時 令和4年11月28日（月）14時00分
場 所 サンピアンかわさき
23社 26事業所
- 陸運関係功労者（国土交通大臣）表彰
日 時 令和4年10月25日（火）11時00分
場 所 国土交通省
受賞者 1名
- 陸運関係功労者（関東運輸局長）表彰
日 時 令和4年6月21日（火）14時00分
場 所 横浜市教育会館
受賞者 3名
- 陸運関係功労者（関東運輸局神奈川運輸支局長）表彰
日 時 令和4年6月7日（火）14時00分
場 所 （一社）神奈川県自動車会議所 自動車会館
受賞者 6名
- 陸運関係従事者（関東運輸局長）表彰
日 時 令和4年11月10日（木）14時00分
場 所 横浜市教育会館
受賞者 1名
- 陸運関係従事者（関東運輸局神奈川運輸支局長）表彰
日 時 令和4年11月8日（火）10時30分
場 所 （一社）神奈川県自動車会議所
受賞者 4名
- 運行管理者（関東運輸局長）表彰
該当者なし
- 整備管理者（関東運輸局長）表彰
該当者なし
- 運行管理者（関東運輸局神奈川運輸支局長）表彰
該当者なし
- 整備管理者（関東運輸局神奈川運輸支局長）表彰
該当者なし
- 貨物自動車運送事業等運転者（国土交通大臣）表彰
日 時 令和4年10月25日（火）11時00分
場 所 国土交通省
受賞者 1名
- 貨物自動車運送事業等運転者（関東運輸局長）表彰
日 時 令和4年10月19日（水）14時00分

- 場 所 川崎市立労働会館サンピアンかわさき
 受賞者 4名
- 貨物自動車運送事業等運転者（関東運輸局神奈川運輸支局長）表彰
 受賞者 11名
- 全ト協会長表彰伝達
 日 時 令和4年6月23日（木）11時00分
 場 所 神奈川県トラック総合会館 7階 大研修室
 役員の部 1社 1名
 運転者・従業員の部 4社 22名
- 全ト協「正しい運転・明るい輸送運動」表彰伝達
 日 時 令和4年6月23日（木）11時00分
 場 所 神奈川県トラック総合会館 7階 大研修室
 事業所の部 8社
- 全ト協「優秀運転者顕章」
 受賞者 20社 143名
 金十字章 30名
 銀十字章 113名
- 優良運転者顕彰（県警本部長表彰）
 受賞者 21名
- 令和4年（第58回）事業用自動車事故防止コンクール表彰式
 日 時 令和4年12月8日（木）14時00分
 場 所 都筑公会堂
 受賞事業所 県警本部長・運輸支局長表彰 174社
 神奈川県トラック協会長表彰 325社
 連名顕彰 663社
- 第54回全国トラックドライバーコンテスト神奈川県大会表彰式
 第54回全国トラックドライバーコンテストの出場者を選考するため、神奈川県トラック総合会館にて、神奈川県警察本部・関東運輸局神奈川運輸支局の協力を得て学科競技による神奈川県大会を実施したが、新型コロナウイルス感染症の影響により、同会館において開催予定であった表彰式は中止とした。尚、表彰状等は受賞者が所属する事業所に送付した。
 受賞者 4トン車部門 3名
 11トン車部門 3名
 トレーラ部門 1名
 女性部門 1名

6. 事業者大会・賀詞交歓会等

- 関東トラック協会事業者大会（当番幹事群馬県）
 新型コロナウイルス感染予防の観点から中止とした。
- 第27回 全国トラック運送事業者大会
 日 時 令和4年10月5日（水）13時00分
 場 所 名古屋東急ホテル
 参加者約1,100名（うち神ト協21名）
 議 事 1. 全体会議（開催趣旨）

2. 分科会

①第1分科会

「健康経営への取組と交通事故防止対策の推進について」

②第2分科会

「ドライバーの確保・「働き方改革」への対応について」

③記念講演会

講師 歴史研究家 井沢 元彦 氏

テーマ「戦国武将の経営学」

3. 全体会議（大会決議）

○令和5年トラック関係五団体新年賀詞交歓会

日 時 令和5年1月20日（金）14時00分
場 所 横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ「日輪」
出席者 会員 130名
来賓 98名
政界 36名

○燃料価格高騰支援措置に対する要望

令和4年3月4日に公表された政府における「原油価格高騰に対する緊急対策」に基づき、「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」への活用による事業者支援について、神奈川県に対し要望した。

日 時 令和4年6月6日（月）
場 所 書面にて要望書を提出

○燃料価格高騰・高速料金値上げ経営危機突破総決起大会

日 時 令和4年6月10日（金）
場 所 横浜ベイシェラトンホテル
参加者数 140名

○「貨物運送事業者燃料高騰対応支援金」（神奈川県実施）の普及促進

神奈川県にて中小貨物運送事業者を対象に、「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用した「貨物運送事業者燃料高騰対応支援金」を事業化した際に、会員事業者に対し周知徹底した。

申請期間 令和4年9月2日（金）～令和5年1月16日（月）
申請状況 3,023事業者（法人2,517事業者、個人506事業者）
54,158台

○高速道路問題対策研究会

日 時 令和4年6月24日（金）13時00分
場 所 神奈川県トラック総合会館 6階 研修室
議 題 1. 高速道路関係要望内容について
2. その他

○燃料価格高騰・高速道路料金値上げに関する要望

「燃料価格高騰・高速道路料金値上げ経営危機突破決起大会」にて採択された決議内容について、7月に各政党（自由民主党神奈川県支部連合会・公明党神奈川県本部・立憲民主党神奈川県総支部連合会・国民民主党神奈川県総支部連合会・神奈川維新の会）に要望した。

要望内容 ①輸送コスト増加分の価格転嫁のための対策の実施について
②高速道路料金の更なる割引の拡充について

- ・深夜割引の拡充
- ・首都高速における割引制度の拡充

○「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」活用に関する要望

日 時 令和4年11月14日(月)
 要望先 神奈川県市長会、神奈川県町村会

○令和5年度トラック関係施策に関する要望活動(自由民主党)

要望先 自由民主党神奈川県支部連合会
 日 時 令和4年12月5日(月)10時00分
 場 所 自由民主党神奈川県支部連合会事務所
 要望内容

1. 税制改正関連要望項目
 - ①自動車関係諸税の簡素化・軽減等
 - ②中小企業投資促進税制の延長
 - ③特例措置の延長
 - ④トラック協会が運営する地域防災・災害対策関連施設等について固定資産税の軽減措置の適用
2. 道路関係要望項目
 - ①高速道路料金等の引下げ
 - ②物流基盤の整備
 - ③その他諸施策の推進
3. 予算・施策関係要望項目
 - ①燃料価格高騰への支援
 - ②働き方改革実現に向けた支援
 - ③環境・交通安全対策に係る支援
 - ④新型コロナウイルス感染症に係る支援
 - ⑤施策要望

○令和5年度トラック関係施策に関する要望活動(公明党)

要望先 公明党神奈川県本部
 日 時 令和4年12月5日(月)10時45分
 場 所 公明党神奈川県本部事務所
 要望内容 同上

○令和5年度トラック関係施策に関する要望活動(立憲民主党)

要望先 立憲民主党神奈川県総支部連合会
 日 時 令和4年9月6日(火)13時30分
 場 所 立憲民主党神奈川県総支部連合会事務所
 要望内容 同上

○高速道路に関する要望

関東トラック協会並びに関東圏の各トラック協会と連名で国土交通省、東日本高速道路(株)、中日本高速道路(株)、首都高速道路(株)へ11月に要望書を提出した。

- 要望内容
- ①営業用トラックに係る割引制度等の創設について
 - ②各道路会社をまたぐターミナルチャージの整理について
 - ③長距離遙減制の割引拡充について
 - ④深夜割引の時間帯の拡充及び割引率の拡充・統一について
 - ⑤高速道路のSA・PAにおける駐車スペースの活用及び整備拡

充について

- ⑥大口・多頻度割引制度の拡充について
- ⑦契約組合に対する請求データの無料化及び電子的送信の実現について
- ⑧コーポレートカードに係る新規発行の迅速化について
- ⑨車両制限令違反への厳罰化の緩和について
- ⑩異業種協同組合の利用約款違反の撲滅について
- ⑪今後の料金施策に係る財源確保について
- ⑫車両制限令に係る各種規制の見直しについて

○引越基本講習

日 時 令和5年2月3日(金) 10:00～16:00
場 所 神奈川県トラック総合会館6階研修室
講習内容 1. 引越業界の現状について
2. 引越の下見・見積の知識とクレーム対応
3. 引越作業と接客マナー
4. 引越運賃料金と標準引越運送約款等の知識
講 師 公益社団法人 全日本トラック協会
輸送事業部 次長 柴崎 健一 氏

○引越管理者講習

日 時 令和5年2月17日(金) 10:00～16:00
場 所 神奈川県トラック総合会館7階大研修室
講習内容 1. 「標準引越運送約款」他について
2. 紛失、毀損、遅延に係わる賠償の対応について(事例検討)
講 師 公益社団法人 全日本トラック協会
輸送事業部 次長 柴崎 健一 氏

○予約制による健康診断事業

健康診断の受診率の向上を図るため、予約制による健康診断を神奈川県内の各ブロックにて実施した。また、神ト協 HP「健康診断の開催予定・健康診断実施機関一覧」のバナーを活用し、健康診断の開催予定や開催案内・申込書を随時掲載することにより、開催予定の周知促進及び、会員事業者の利便性の向上に努めた。

実施回数 72回
受診者数 16,949名

○睡眠時無呼吸症候群(SAS)対策LIVEオンラインセミナー

ドライバーの健康と安全を確保していくうえで緊急の課題である「睡眠時無呼吸症候群(SAS)対策」について、全日本トラック協会が実施する「睡眠時無呼吸症候群(SAS)対策LIVEオンラインセミナー」の周知をトラック時報に毎月掲載するなど積極的に行った。

○行政機関(労働局・運輸支局)と連携した対応

(1) トラック輸送における取引環境・労働時間改善神奈川県地方協議会 (書面決議)

会議の決議があったものとみなされた日 令和4年12月2日(金)

協議事項 1. 令和4年度の「トラック輸送における取引環境・労働時間改善神奈川県地方協議会」の実施事項について

2. 今年度の取組事項について

また、神ト協 HP 働き方改革特設ページ内に同協議会の活動報告を掲載し、これまでに検討されたことや、取組活動などの周知を行った。

(2) トラック輸送における取引環境・労働時間改善神奈川県地方協議会における時間外労働の上限規制への取組み

令和6年4月から適用される時間外労働の上限規制への対応として、昨年度に引き続き、加工食品輸送を行う事業者に労働時間等実態調査を行った。また、加工食品に係る荷主企業にアンケート調査を行い、長時間労働の実態や物流効率化、労働時間改善等の進捗状況を把握した他、時間外労働の上限規制への対応の必要性や、具体的な手法、事例、荷主への提案や交渉に必要な資料等を送付した。

(3) トラック輸送における取引環境・労働時間改善神奈川県地方協議会における取引環境適正化に向けた取組みについて主要荷主団体への要望活動

燃料価格上昇や新型コロナウイルス感染症の流行などにより、経営状況に与える影響が長期化していることや、令和6年4月から時間外労働の上限規制が適用されるなど、ドライバー不足やドライバーの賃金・労働時間、荷主企業（運送委託者）との取引環境など様々な課題の解決に向けた取組みを行うことが重要であることから、主要荷主団体へ要望書を提出した。

日時	会場
令和5年1月23日（月）	神奈川県商工会議所連合会
令和5年1月30日（月）	神奈川県経営者協会

(4) 神奈川荷役災害防止等連携推進協議会

日 時 令和4年7月11日（月）

- 議 題
1. 正式な構成団体の追加について
 2. 令和3年度各署の取組、令和3年度協議会（書面開催）
内容
 3. 災害発生状況・第13次労働災害防止推進計画進捗状況
 4. 「ホワイト物流」推進運動への企業・団体の賛同の勧奨について
 5. その他連絡事項

また、各労働基準監督署に設置されている連絡協議会に参加し、同協議会が進める調査や荷役災害の防止対策の取り組みを陸災防神奈川県支部と連携して推進した。

7. ブロック活動

○川崎ブロックの活動報告

ブロック運営会議

第1回

日 時 令和4年4月13日（水）10時30分

場 所 川崎貨協会館 2階 理事会室

- 議 題
1. 令和4年役員改選に伴う常任委員会委員の推薦について
 2. 川崎ブロック運営委員の選任について
 3. 陸災防川崎分会の役員選任について
 4. その他

第2回

- 日 時 令和4年7月1日(金) 10時30分
場 所 川崎貨協会館 2階 理事会室
議 題
1. 各政党市議団への要望(案)について
 2. 交通安全教室の開催(案)について
 3. 運転者研修会の開催(案)について
 4. 令和5年賀詞交歓会の開催日(案)について
 5. その他

第3回

- 日 時 令和4年9月27日(火) 10時30分
場 所 川崎貨協会館 2階 理事会室
報 告 1. 前回ブロック運営会議以降実施済みの事業等について
議 題 1. 第49回川崎みなと祭りの出展について
2. ブロック懇談会の開催(案)について
3. その他

第4回

- 日 時 令和4年11月17日(木) 10時30分
場 所 川崎貨協会館 2階 理事会室
報 告 1. 前回ブロック運営会議以降実施済みの事業等について
議 題 1. 令和5年川崎市トラック関係6団体賀詞交歓会について
2. その他

第5回

- 日 時 令和5年2月2日(木) 10時30分
場 所 川崎貨協会館 2階 理事会室
報 告 1. 前回ブロック運営会議以降実施済みの事業等について
議 題 1. 次年度事業計画について
2. その他

正副ブロック長会議

第1回

- 日 時 令和4年4月7日(木) 10時30分
場 所 川崎貨協会館 2階 理事会室
議 題
1. 令和4年役員改選に伴う常任委員会委員の推薦について
 2. 川崎ブロック運営委員の選任について
 3. 陸災防川崎分会の役員選任について
 4. その他

賀詞交歓会

賀詞交歓会を開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止とし、代わりに会員事業者へ御年賀などの発送を行った。

ブロック事業

川崎みなと祭りに参加する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、出展を見送った。

東扇島クリーン大作戦

日 時 令和4年10月5日(水) 14時00分

場 所 川崎マリエンや東扇島東公園周辺の道路及び国道357号線

ブロック懇談会

日 時 令和4年12月7日(水) 15時00分

場 所 川崎日航ホテル

○横浜ブロックの活動報告

ブロック運営会議

第1回

日 時 令和4年4月7日(木) 12時00分

場 所 神奈川県トラック総合会館7階 大研修室

- 報 告
1. ブロック関連事業の報告について
 2. 災害対策連絡会議組織規程の改定について
 3. 令和5年度の横浜市予算編成に対する要望について

- 議 題
1. 常任委員会委員の推薦について
 2. その他

第2回

日 時 令和4年7月25日(月) 16時00分

場 所 神奈川県トラック総合会館6階 会議室

- 報 告
1. 横浜ブロック関連事業の報告について
 2. 横浜ブロック常任委員会委員の推薦結果について
 3. 陸災防役員名簿について
 4. ブロック関連事業の日程について

- 議 題
1. 令和4年度横浜ブロック懇談会開催について
 2. 令和4年度横浜ブロック新年賀詞交歓会について
 3. その他

第3回

日 時 令和4年10月20日(木) 13時30分

場 所 神奈川県トラック総合会館7階 大研修室

- 報 告
1. 横浜ブロック関連事業の報告について
 2. ブロック関連事業の日程について

- 議 題
1. 令和4年度横浜ブロック懇談会開催について
 2. 令和4年度横浜ブロック新年賀詞交歓会について
 3. その他

第4回

日 時 令和5年2月7日(火) 12時00分

- 場 所 横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ
 報 告 1. 横浜ブロック関連事業の報告について
 議 題 1. 令和5年度横浜ブロック関連事業および予算（案）について
 2. その他

正副ブロック長会議

第1回

- 日 時 令和4年4月7日（木）11時00分
 場 所 神奈川県トラック総合会館6階 研修室
 報告事項 1. ブロック関連事業の報告について
 2. 災害対策連絡会議組織規程の改定について
 3. 令和5年度の横浜市予算編成に対する要望について
 議 題 1. 常任委員会委員の推薦について
 2. その他

第2回

- 日 時 令和4年5月10日（火）14時00分
 場 所 神奈川県トラック総合会館6階 研修室
 議 題 1. 常任委員会委員の推薦について
 2. 令和5年度の横浜市予算編成に対する要望について
 3. 次回正副ブロック長会議およびブロック運営会議の日程について
 4. その他

第3回

- 日 時 令和4年7月25日（月）15時00分
 場 所 神奈川県トラック総合会館6階 研修室
 報 告 1. 横浜ブロック関連事業の報告について
 2. 横浜ブロック常任委員会委員の推薦結果について
 3. 陸災防役員名簿について
 4. ブロック関連事業の日程について
 議 題 1. 令和4年度横浜ブロック懇談会開催について
 2. 令和4年度横浜ブロック新年賀詞交歓会について
 3. その他

第4回

- 日 時 令和4年10月20日（木）12時00分
 場 所 神奈川県トラック総合会館6階 会議室
 報 告 1. 横浜ブロック関連事業の報告について
 2. ブロック関連事業の日程について
 議 題 1. 令和4年度横浜ブロック懇談会開催について
 2. 令和4年度横浜ブロック新年賀詞交歓会について
 3. その他

第5回（書面決議）

会議の決議があったものとみなされた日 令和4年12月21日（水）

議 題 賀詞交歓会（新年の集い）の開催方法について

新年の集い

日 時 令和5年1月16日（月）18時00分

場 所 ロイヤルパークホテル

ブロック事業

三ツ池公園フェスティバルを開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、主催者の決定で中止とされた。

井土ヶ谷ふるさとまつりを開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、主催者の決定で中止とされた。

ブロック懇談会

地区	日時	会場
横浜北	令和4年11月30日（水） 15時30分	新横浜プリンスホテル
横浜中央	令和4年12月2日（金） 15時30分	ロイヤルホールヨコハマ
横浜南	令和4年12月15日（木） 15時30分	崎陽軒本店

○相模原ブロックの活動報告

ブロック運営会議

第1回

日 時 令和4年7月5日（火）11時00分

場 所 相模原サービスセンター 2階会議室

報 告 1. 6月14日自民党相模原市支部連合会との意見交換会について

議 題 1. 令和5年相模原ブロック新年賀詞交歓会来賓・会場の選定について

第2回

日 時 令和4年10月4日（火）11時00分

場 所 相模原サービスセンター 2階会議室

報 告 1. 8月31日、9月4日九都県市救援物資緊急輸送訓練について

議 題 1. 令和4年度相模原ブロッククリーン作戦について
2. 令和5年相模原ブロック新年賀詞交歓会について
3. 令和4年度相模原ブロック懇談会について

第3回

日 時 令和5年1月17日（火）11時00分

場 所 相模原サービスセンター 2階会議室

報 告 1. 令和4年度相模原ブロッククリーン作戦

議 題 1. 令和5年度相模原ブロック年間事業計画・予算案について

賀詞交歓会

日 時 令和5年1月27日（金）18時00分

場 所 杜のホールはしもと

ブロック事業

相模原クリーン作戦

日 時 令和4年11月26日(土) 9時00分

場 所 相模原市役所通り

ブロック懇談会

日 時 令和5年2月24日(金) 16時00分

場 所 杜のホールはしもと

○県南ブロックの活動報告

ブロック運営会議

第1回

日 時 令和4年6月3日(金) 11時00分

場 所 WEB会議

- 報 告 1. 事業の進捗状況並びに今後の事業について
- 議 題 1. 常任委員会委員の推薦について
2. 運転者研修会の開催について
3. その他

第2回

日 時 令和4年10月7日(金) 11時00分

場 所 WEB会議

- 報 告 1. 令和4年度第2回、第3回理事会議事概要について
2. ブロック運営委員の指名について
3. 事業の進捗状況について
4. 今後の事業について
5. 湘南地区の健診会場について
6. 会員の入退会について
- 議 題 1. ブロック懇談会について

第3回(書面決議)

会議の決議があったものとみなされた日 令和4年12月27日(火)

- 議 題 1. 令和5年賀詞交歓会(案)について

第4回

日 時 令和5年2月3日(金) 15時30分

場 所 鎌倉商工会議所

- 報 告 1. 令和4年度事業の進捗状況について
2. 令和4年度今後の事業について

- 議 題 1. 令和5年度事業計画予算(案)について

賀詞交歓会

地区	日時	会場
横須賀・三浦	令和5年1月13日(金) 18時00分	よこすか平安閣
湘南	令和5年1月18日(水) 16時00分	湘南鎌倉クリスタル ホテル

ブロック事業

藤沢市民まつりに出展する予定であったが、悪天候のため主催者の決定で中止とされた。

ブロック懇談会

地区	日時	会場
横須賀・三浦	令和4年11月11日（金） 16時30分	よこすか平安閣
湘南	令和5年2月17日（金） 16時00分	湘南鎌倉クリスタル ホテル

〇県央ブロックの活動報告

ブロック運営会議

第1回

- 日 時 令和4年5月17日（火）13時30分
場 所 協同組合アツリュウ会議室（Web 併用）
報 告 1. 前回会議の議事概要について
2. 各常任委員会の報告について
議 題 1. 令和4年度の常任委員会 委員改選（案）について
2. 令和4年度県央ブロック事業（案）について
3. 自治体等からの要請に係る各種会議体の委員等について（案）

第2回

- 日 時 令和4年8月4日（木）12時40分
場 所 協同組合アツリュウ 会議室（Web 併用）
報 告 1. 前回会議の議事概要について
2. 各常任委員会の報告について
議 題 1. ブロック運営委員の選任について
2. 今後のブロック事業について
3. その他

第3回

- 日 時 令和5年1月26日（木）15時00分
場 所 報徳会館
報 告 1. 前回会議の議事概要について
2. ブロック事業の進捗状況について
3. 各常任委員会からの報告について
議 題 1. 令和5年度事業計画・予算（案）について
2. 今後のブロック事業について
3. その他

正副ブロック長会議

第1回

- 日 時 令和4年5月17日（火）10時55分
場 所 WEB 会議
議 題 1. 第1回県央ブロック運営会議の運営方法について
2. その他

第2回

日時 令和4年8月4日(木) 10時50分
場所 協同組合アツリュウ 会議室
議題 1. 第2回県央ブロック運営会議の運営方法について

第3回

日時 令和4年9月13日(火) 11時00分
場所 WEB会議
議題 1. 交通安全教室について
2. その他

第4回

日時 令和5年1月26日(木) 14時00分
場所 報徳会館
議題 1. 第3回県央ブロック運営会議の運営方法について
2. 県央ブロック新年賀詞交歓会の運営方法について

賀詞交歓会

日時 令和5年1月26日(木) 17時00分
場所 報徳会館

ブロック事業

クリーン作戦

日時	会場
令和4年11月12日(土) 9時00分	大和駅周辺
令和4年11月19日(土) 9時00分	愛川町内陸工業団地
令和5年2月5日(日) 9時30分	有馬小学校区域(海老名市)

ブロック懇談会

日時	会場
令和4年11月24日(木) 15時30分	報徳会館
令和4年11月29日(火) 15時30分	レンブラントホテル海老名

8. 新型コロナウイルス感染症対策【すべての委員会】

新型コロナウイルス感染症対策として、WEB対応の会議に備えて、パソコンを購入した。

第4 運輸事業振興助成交付金事業

1. 交通安全労務対策事業【交通環境委員会、労働衛生・ブロック事業委員会】

(1) 適性診断(初任・適齢)費用の助成

適性診断の受診を促進するため、(独)自動車事故対策機構神奈川支所、ヤマト・スタッフ・サプライ(株)、神奈川県自動車交通共済協同組合、(株)都南、(株)シオン学園三共自動車学校、(有)小田原ドライビングスクール、飛鳥DC川崎(株)にて受診した6,848名に対して受診費用の一部を助成した。

(2) 運転経歴証明書発行手数料の助成

運転経歴証明書の有効活用を図るため、自動車安全運転センター神奈川県事務所に運転経歴証明書を交付申請した24,450名に対して発行手数料を助成した。

(3) 運行管理者等指導講習（一般講習）の受講料補助

実施機関 国土交通大臣が認定する機関
 補助人数 合計3,929名
 講師 業界部外講師・神奈川運輸支局専門官
 研修内容 1. 令和4年中の交通事故の発生状況
 2. 事故の背景にある要因とその対策
 3. 事故防止対策などに関する情報
 4. 最近の運輸行政について

(4) 整備管理者研修会の受講料補助

実施期間 令和4年10月24日（月）～令和5年1月17日（火）
 実施回数 合計9回
 補助人数 合計2,246名
 講師 業界部外講師・神奈川運輸支局専門官
 研修内容 1. 整備管理者の実務について
 2. 整備管理者制度について
 3. 最近の主要法令・通達関係について

(5) 運行管理者試験対策セミナー

運行管理者の資格取得を支援するために対策セミナーを実施した。

※外部講師に委託（株）NX総合研究所、小田原ドライビングスクール）

上期 受講者：基本講座51名、集中講座31名、動画配信申込者126名

下期 受講者：基本講座45名、集中講座76名、動画配信申込者65名

(6) 運転者研修会

交通安全意識の向上を図るため、「事故の多い人と少ない人の差」を共通テーマとして、（一社）日本事故防止推進機構より2名の講師を招き、本部及び各ブロックにて「運転者研修会」を開催した。本年度は、計10回開催し、全日程終了後、当研修会を収録、編集した動画を令和5年1月6日より同年3月31日までYouTubeにて配信した結果、視聴回数は786回であった。

ブロック	開催日時	開催場所	受講人数
川崎	11月26日（土） 14時00分～	武蔵小杉ユニオンビル	67人
横浜	9月17日（土） 14時00分～	神奈川労働プラザ	45人
	10月15日（土） 14時00分～	神奈川県トラック総合会館	74人
	11月18日（金） 18時30分～	磯子公会堂	113人

県南	9月3日(土) 14時00分～	湘南貨物自動車運送協同組合	36人
	9月22日(木) 18時00分～	横須賀商工会議所	41人
県央	9月22日(木) 18時30分～	厚木市文化会館	128人
	10月8日(土) 17時00分～	大井町生涯学習センター	123人
相模原	10月7日(金) 18時00分～	相模原市立あじさい会館	111人
本部	12月10日(土) 14時00分～	神奈川県トラック総合会館	59人
合 計			797人

(7) ドライブレコーダー活用講座

ドライブレコーダー装置に記録された映像を社内における安全教育に活用するとともに、安全機器等の普及拡大を図るため、「ドライブレコーダー活用講座」を計4回開催した。

開催日時 令和4年4月26日(火)～令和5年2月2日(木)

13時30分～16時00分

開催場所 神奈川県トラック総合会館、協同組合アツリユウ、プロミティふちのべ

受講人数 合計153名

(8) 交通安全対策推進事業

「トラック事業における総合安全プラン2025【神ト協版】」の数値目標である「2025年までに車両1万台あたりの死者数と重傷者数の合計を3.2人以下とする」及び「飲酒運転ゼロ」を達成するため、諸事業を推進した。また、会員事業者の交通安全並びに事故防止意識の啓発、「トラック事業における総合安全プラン2025【神ト協版】」を推進するため、「2023年度版安全カレンダー」を作成するとともに、神奈川県警察から提供された令和4年の事業用貨物自動車の事故件数データをもとに、会員事業者の交通事故防止を目的とした啓発用ポスター及びチラシを作成し、全会員事業者に配布した。

(9) ドライバー等安全教育訓練研修の助成

安全意識向上並びに運転技能向上等を目的とした安全教育訓練の実施を促進するため、総合的な安全教育訓練施設に運転者等を派遣し、訓練を実施した会員事業者に対して受講料を助成した。

研修施設	受講人数
埼玉県トラック総合教育センター	11名
自動車安全運転センター安全運転中央研修所	4名

ドライビングアカデミー千葉	1名
ドライビングアカデミーぐんま	2名
ドライビングアカデミー小田原	70名
合 計	88名

(10) 初任運転者安全教育講習

会員事業者の安全教育の推進並びに運転者の安全運転技能・意識を向上させるため、神奈川県指定自動車教習所協会と連携し、初任運転者等を対象とした「初任運転者安全教育講習」を計10回開催した。

開催日時 令和4年4月16日(土)～令和5年1月21日(土)
10時00分～17時00分

開催場所 飛鳥ドライビングカレッジ川崎、伊勢原自動車学校、
小田原ドライビングスクール、南横浜自動車学校

受講人数 合計79名

内容等 自動車教習所の教官が講師となり、国土交通省告示の初任運転者に対する特別な指導に基づく実技・座学講習を実施。

(11) 運転者スキルアップ講習

会員事業者の安全教育の推進並びに基本となる運転技術・知識の再認識、運転技術をさらに向上させるため、神奈川県指定自動車教習所協会と連携し、中堅・ベテラン運転者を対象とした「運転者スキルアップ講習」を計4回開催した。

開催日時 令和4年5月28日(土)～令和4年11月19日(土)
10時00分～17時00分

開催場所 南横浜自動車学校、伊勢原自動車学校
小田原ドライビングスクール、飛鳥ドライビングカレッジ川崎

受講人数 合計34名

内容等 自動車教習所の教官が講師となり、法規走行の重要性及び交通事故発生時の応急救護(AEDの使用法等)等に係る実技・座学講習を実施。

(12) シニア運転者安全教育講習

超高齢社会を踏まえた高齢者事故の防止対策の一環として、加齢に伴う体の変化が運転に及ぼす影響を確認するとともに、高齢歩行者及び高齢自転車運転者の行動特性を理解しつつ、安全運転を継続するための方法を習得させることを目的に、小田原ドライビングスクールと連携し、50歳以上の運転者を対象とした「シニア運転者安全教育講習」を計2回開催した。

開催日時 令和4年4月23日(土)・令和4年10月29日(土)
10時00分～17時00分

開催場所 小田原ドライビングスクール

受講人数 合計19名

内容等 自動車教習所の教官が講師となり、反応検査の結果を踏まえた運転技能診断や高齢歩行者及び高齢自転車運転者の行動特性を踏まえた運転方法等に係る実技・座学講習を実施。

(13) 安全教育リーダー養成講座

安全教育指導者の育成を図り、社内における安全教育の支援を積極的に推進するため、社内の安全教育を実施する管理者等を対象とした「安全教育リーダー養成講座」を神奈川県自動車交通共済協同組合・陸上貨物運送事業労働災害防止協会神奈川県支部と計4回共催した。

開催日時 令和4年5月11日（水）～令和5年2月15日（水）

13時30分～16時00分

開催場所 神奈川県トラック総合会館、協同組合アツリュウ、
プロミティふちのべ

受講人数 合計133名

内容等 安全教育指導者の育成を図り、社内安全教育の支援を積極的に推進することを目的とした座学講習を2部構成にて実施。

第1部「自動車運送事業者の監査結果及び指導監督等について」

講師：関東運輸局神奈川運輸支局 担当者

第2部「ドライバー教育の手法～自社で行う座学と実車講習～」

講師：小田原ドライビングスクール 担当者

（14）トレーラの適正な使用等に係る研修

トレーラの適正な使用等に関し、日常点検及び定期点検整備の重要性及びトレーラ輸送による輸送効率向上、トレーラの安全装置（ABS及び横転抑制装置）とその有効性について動画を用いて解説し、トレーラの安全等の理解を深めることを目的に、運転者及び整備管理者等を対象とした「トレーラの適正な使用等に係る研修」を開催した。

開催日時 令和4年4月13日（水）13時30分～16時00分

開催場所 神奈川県トラック総合会館

受講人数 合計69名

内容等 日本自動車車体工業会の担当者が講師となり、トレーラの安全な使用及びトレーラの安全装置とその有効性等の理解を深めることを目的とした座学講習を実施。

（15）プラン2025目標達成セミナー

「トラック事業における総合安全プラン2025【神ト協版】」の数値目標を達成するため、「総合安全プラン2025」の内容を解説し、交差点事故、追突事故防止対策を図ることを目的に、管理者及び運転者等を対象とした「プラン2025目標達成セミナー」を全日本トラック協会と共催した。

開催日時 令和4年11月16日（水）14時00分～15時30分

開催場所 神奈川県トラック総合会館

受講人数 合計28名

内容等 SOMPOリスクマネジメント(株)の担当者が講師となり、「総合安全プラン2025」の内容を解説し、交差点事故、追突事故防止対策を図ることを目的とした座学講習を実施。

（16）可搬型運転操作検査器（アクセスチェッカー）の導入

会員事業者が雇用する運転者に対して、運転特性を認識させ、安全運転知識を向上させる他、運転者に対する指導及び監督に活用することを目的に、可搬型運転操作検査器（アクセスチェッカー）を34台配置した上で、会員事業者へ貸出し、利用を促進した。

貸出事業者数 279事業所

検査人数 7,088名

(17) 安全機器等導入促進助成事業

交通事故防止に効果のある安全機器等の普及拡大を図るため、上部団体と連携した上で、会員事業者に対して導入費用の一部を助成した。

装置名	助成事業者数	助成台数
ドライブレコーダー装置	342社	1,914台
EMS装置	221社	1,135台
バックアイカメラ装置	262社	522台
サイドビューカメラ装置	18社	34台
バックセンサー装置	11社	25台
IT点呼に使用する携帯型アルコール検知器	7社	19台
アルコールインターロック装置	0社	0台

(18) 第54回全国トラックドライバーコンテスト神奈川県大会

第54回全国トラックドライバーコンテスト（10月22日（土）～10月23日（日）於：安全運転中央研修所）の出場者を選考するため、7月23日（土）に神奈川県トラック総合会館にて、神奈川県警察本部・関東運輸局神奈川運輸支局の協力を得て学科競技による神奈川県大会を実施し、参加総数21名の中から4名を神奈川県代表に決定した。また、県代表を含む成績優秀者を対象に表彰式を実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止とした。

(19) 令和4年（第58回）事業用自動車事故防止コンクール

事業用自動車関係団体が一致協力し、会員事業者及び運転者の交通安全意識の高揚と安全運転の徹底に努め、交通事故防止を図るため、令和4年6月1日（水）～令和4年8月31日（水）を実施期間とし、神奈川県警察本部・関東運輸局神奈川運輸支局の指導のもと、行政処分、死傷事故等が無い事業者1,162社を被表彰事業者として選考した。また、被表彰事業者を対象に表彰式を開催した。

(20) 調査研究

道路環境改善検討会（交通環境小委員会）において、交通事故等の発生要因である道路構造等についての要対策箇所を検討後、トラック業界としての要対策箇所（5箇所）を「神奈川県安全性向上委員会」等に提案した。また、警察庁が所管する貨物集配中の車両に係る駐車規制の見直しについて、「神奈川県警察」と連携し、駐車規制の緩和等に係る情報提供に努めた。

(21) 交通安全教室

一般県民等の交通安全に対する意識の向上を図るため、学校等において、トラックを使用した「交通安全教室」を開催した。

・小学生を対象とした交通安全教室（死角体験が主）

日 程	場 所	参加者 ※一部概数
7月7日（木）	川崎市立坂戸小学校	104名
9月29日（木）	川崎市立新作小学校	118名

・中高生を対象とした交通安全教室（スケアード・ストレイト方式）

日 程	場 所	参加者 ※一部概数
7月20日（水）	県立藤沢工科高等学校（藤沢市）	540名
7月21日（木）	県立神奈川工業高等学校（横浜市神奈川区）	120名
9月27日（火）	県立相模原弥栄高等学校（相模原市中央区）	360名
9月30日（金）	県立横浜明朋高等学校（横浜市港南区）	500名
10月27日（木）	県立神奈川総合産業高等学校（相模原市南区）	240名
12月9日（金）	県立小田原城北工業高等学校（小田原市）	485名
12月19日（月）	県立平塚工科高等学校（平塚市）	520名
2月17日（金）	葉山町立南郷中学校（三浦郡）	315名
合計		3,080名

（22）運転者健康診断受診促進助成事業

運転者の健康状態に起因する事故防止を図るため、運転者健康診断受診促進助成事業を実施した。

助成事業者 1,395社 助成人数 30,810名

（23）睡眠時無呼吸症候群（SAS）スクリーニング検査助成事業

睡眠時無呼吸症候群（SAS）スクリーニング検査の積極的な受診を促すため、検査に要する費用の一部について助成事業を実施した。

助成事業者 165事業所

助成人数 3,100名

（24）脳ドック受診促進助成事業

脳ドック（脳MRI検査を含む）の積極的な受診を促すため、検査に要する費用の一部について助成事業を実施した。

助成事業所 57事業所

助成人数 179名

（25）健康相談窓口

定期健康診断結果のフォローアップを推進するため、健康相談窓口を実施した。

開催回数 全4回

参加事業者 12社

（26）健康起因事故防止セミナー

過労死や健康起因事故を引き起こす原因となる病気（心臓疾患、脳血管疾患、SAS）についての認識と生活習慣病の予防方法の推進を図ることを目的に、「健康起因事故防止セミナー」を全日本トラック協会と共同で開催した。

日 時 令和4年5月31日（火）13時30分

開催場所 トラック総合会館 7階 大研修室

- 講習内容 1. 健康チェックシートによる健康チェック（グループワーク）
 2. 健康起因事故の現状・引き起こす病気・病気の原因
 3. スライド「あるドライバーの1日の行動」・健康職場づくり取組事例（グループワーク）
 4. 生活習慣病等の予防方法
- 講師 SOMPO リスクマネジメント㈱
- 受講人数 60名

(27) トラック運送事業者のための健康起因事故防止マニュアルの配布

全日本トラック協会が作成している「トラック運送事業者のための健康起因事故防止マニュアル」の改訂版が発行されたことから、会員事業者の健康管理の取組を支援するため、全会員へ送付した。

2. 環境保全対策事業【交通環境委員会】

(1) 環境対応車普及促進事業

NGV並びにハイブリッド自動車、電気自動車等、環境対応車の導入を促進するため、導入費用の一部を助成した。

助成台数 合計19台（天然ガス自動車1台・ハイブリッド自動車18台）

(2) エコドライブ普及事業

・ドライバー向けエコドライブ講習会

一般道を実際に走行し、省エネ・安全・燃料コスト削減等の効果が見込まれ、更には地球温暖化の要因といわれているCO2の削減効果も期待される「ドライバー向けエコドライブ講習会」を計6回開催した。尚、受講者は95名で、受講者の効果測定を実施したところ、平均で10.8%の燃費改善効果があった。

(平成12年度より延べ受講者4,958名)

※数値は小数点第2位以下切捨・開催時間 9時30分～17時00分

日 程	開催場所	人数	講習前 燃費 (km/l)	講習後 燃費 (km/l)	改善率
6月4日(土)	Y-CC(横浜港流通センター)	18名	10.75	12.30	14.5%
7月2日(土)	協同組合アツリュウ	16名	3.62	4.11	13.5%
10月1日(土)	川崎マリエン	15名	8.69	10.47	20.5%
11月26日(土)	協同組合アツリュウ	14名	8.05	8.92	10.8%
2月18日(土)	ふそう本社	16名	6.99	8.58	22.7%
3月4日(土)	相模原SC	16名	8.75	11.31	29.3%

・エコドライブリーダー養成講座

社内のエコドライブ活動を推進する人材の育成を図るため、「エコドライブリーダー養成講座」をかながわエコドライブ推進協議会と計2回共催した。

開催日時 令和4年5月17日(火)・令和4年6月22日(水)
 10時00分～16時30分

開催場所 協同組合アツリュウ、川崎マリエン
 受講人数 合計20名

・日常点検講習

エコドライブに必要な日常行う車両の維持管理方法並びに環境に配慮した車両の使用方法を習得するため、「日常点検講習」を計4回開催した。

開催日時 令和4年4月9日(土)～令和4年10月22日(土)
 9時30分～12時00分

開催場所 協同組合アツリュウ、ふそう本社、
 協同組合横浜輸送センター、相模原SC

受講人数 合計78名

・エコドライブ診断器(セーフティナビ)の貸出し

エコドライブ診断器(セーフティナビ)を5台配置した上で、会員事業者に貸出し、広範的にエコドライブの意識を浸透させた。

貸出事業者数 5事業所
 検査人数 127名

・環境対策等の周知

関係機関・一般県民等に業界が取り組んでいる環境対策等を広範的に周知した。

(3) グリーン経営認証制度促進助成事業

グリーン経営認証制度の普及拡大を図るため、新規認証取得事業者・更新事業者を対象に係る費用の一部を助成した。

助成事業者数 112社

(4) キー抜きロープの普及促進

アイドリングストップを推進するため、モニター形式により会員事業者に配布するとともに、当協会の環境への取組を広範的にPRするため、啓発物として配布した。

配布本数 336本

(5) タイヤゲージの普及促進

全ト協が策定した「トラック運送業界の環境ビジョン2030」の環境改善対策の一環として、燃料消費量及びCO2排出量の削減に繋がる車両の適正な整備を推進するため、タイヤの空気圧を測定するタイヤゲージをモニター形式により会員事業者に配布した。

配布本数 185本

(6) アイドリングストップ支援機器等の助成

アイドリングストップの推進に有効な蓄熱マット・蓄冷クーラー等の普及拡大を図るため、上部団体と連携した上で、会員事業者に対して導入費用の一部を助成した。

装置名	助成事業者数	助成台数
蓄熱マット	8社	14台
蓄冷クーラー	2社	4台
冷蔵・冷凍車向け後付けスタンバイ装置	1社	1台
エアヒーター	8社	12台
車載バッテリー式冷房装置	10社	18台

(7) 自動車環境対策の推進

黒煙濃度に影響を及ぼす部品等の自主点検・整備の実施を推進するため、全ト協と連携し、「トラック運送業界における点検整備推進運動」を実施し、エアクリーナー清掃状況等に関する自主点検報告を求めた。

3. 働き方改革への対応【労働衛生・ブロック事業委員会】

【神ト協の対応】

(1) 働き方改革関連法の周知活動

トラック時報に働き方改革関連法の記事を掲載し、神ト協HPの「働き方改革特設ページ」を随時更新することにより、内容を充実させ周知徹底を図った。

(2) 神奈川県内トラック運送事業の働き方改革に関する実態調査

会員事業者の働き方改革の推進における実態や課題等を把握し、働き方改革推進の適切な対応策に反映させることを目的に、アンケート調査を実施した。

(3) 働きやすい職場認証制度取得促進助成事業

働き方改革の取組を「見える化」し、より働きやすい労働環境の実現や安定的な人材の確保を図ることを目的に、働きやすい職場認証制度の認証取得に係る助成事業を実施した。

申請事業者 8社

(4) 同一労働同一賃金セミナー

全日本トラック協会が行う正規雇用労働者と非正規雇用（短時間労働者、有期雇用労働者）との間の不合理な待遇差の解消を目指すパートタイム・有期雇用労働法に適用することを目的に、「同一労働同一賃金Webセミナー」の周知をトラック時報に毎月掲載するなど積極的に行った。

(5) 労務研修会

労務管理の知識向上、働き方改革関連情報の周知を図ることを目的に、労務研修会を開催した。また、新型コロナウイルスの感染を懸念する受講者や、職場での動画視聴を希望する受講者への対応として動画配信を行った。

日時	会場	受講人数
令和4年9月5日（月）13時00分	厚木市文化会館	49名
令和4年9月15日（木）13時00分	トラック総合会館	71名
動画配信		視聴回数359回

配信期間 令和4年10月3日（月）～11月30日（水）

研修内容 1. 最近の労働行政について

講師：神奈川労働局

2. 陸上貨物運送事業における荷役作業の安全対策ガイドライン

講師：神奈川労働局

3. トラック運送業の「2023年、2024年問題」に向けた対策と事例・改善基準告示見直しについて

講師：(株)コヤマ経営 小山雅敬 氏

(6) 陸運事業者のための安全マネジメント研修

「運輸安全マネジメント」と「陸運業における労働安全衛生マネジメントシステムガイドライン（RIKMS）」を理解し、一体的に運用することにより、効果的に事故や災害のリスクを低減し、安全衛生のレベルアップを図ることを目的に陸運事業者のための安全マネジメント研修を開催した。

日 時 令和4年9月22日（木）13時30分

開催場所 神奈川県トラック総合会館 7階 大研修室

講習内容 1. 「運輸安全マネジメント」と「RIKMS」の概要説明
2. 「運輸安全マネジメント」と「RIKMS」の一体的運用方法について
3. リスクアセスメントについて

受講人数 71名

(7) 働き方改革相談窓口

働き方改革への取組を支援・促進するため、働き方改革相談窓口を開催した。

開催回数 全2回

参加事業者 9社

4. 防災対策事業【総務企画委員会】

(1) 緊急物資輸送に関する連絡会議

日 時 令和5年3月14日（火）10時30分

場 所 神奈川県トラック総合会館 7階 大研修室

参加者 国土交通省関東運輸局、神奈川県警察本部、神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市

議 題 1. 構成員の推薦について
2. 防災に関する取組について
3. 神奈川県トラック協会の災害対策に関する取組みについて

(2) 緊急物資輸送協力事業所研修会

日 時 令和5年2月7日（火）14時00分

場 所 横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ

参加者 127名（会員事業者、国土交通省、神奈川県、県内自治体）

講演 「首都直下地震の被害想定並びに緊急物資輸送について」
講師 神奈川県くらし安全防災局防災部長 田邊親司 氏
「東日本大震災時の救援物資輸送等の対応について」
講師（公社）岩手県トラック協会専務理事 佐々木隆之 氏

(3) BCP研修会

日 程 令和4年12月2日（金）～令和5年1月30日（月）

場 所 神奈川県トラック総合会館 6階 研修室

参加者 39名（入門編23名、策定編16名）

内 容 入門編「BCPの必要性と検討のポイント」

策定編「事業継続計画（BCP）の策定の仕方」

講師 株式会社浜銀総合研究所 主任コンサルタント 江嶋哲也 氏

(4) 海老名市要請による救援物資輸送（地震で被災したトルコ共和国への輸送協力）

日時 令和5年3月14日（火）8時00分

場所 海老名市南部大型備蓄倉庫

(5) 自治体等防災訓練

・九都県市総合防災訓練

日程 令和4年8月18日（木）～9月21日（水）

会場 埼玉県（さいたま市、北本市）、千葉県千葉市、東京都立川市、横須賀市、葉山町

参加車両 6台

・座間市防災訓練

日時 令和4年9月3日（土）9時00分

会場 座間市立座間小学校

参加車両 1台

・川崎市総合防災訓練

日時 令和4年9月4日（日）9時00分

会場 川崎市中央卸売市場北部市場

参加車両 1台

・相模原市総合防災訓練

日時 令和4年9月4日（日）10時00分

会場 相模原市救援物資集積・配送センター

参加車両 3台

・箱根町総合防災訓練

日時 令和4年9月6日（火）10時30分

会場 仙石原浄水センター

参加車両 1台

・小田原市総合防災訓練

日時 令和4年10月23日（日）8時30分

会場 小田原アリーナ

参加車両 1台

・神奈川県警察交通対策訓練（緊急通行車両確認標章交付訓練）

日時 令和4年10月28日（金）14時00分

会場 箱根エコパーキング

参加車両 1台

(6) 緊急物資輸送支援用資機材備蓄品等備蓄倉庫

名 称	住 所
協会本部6階	横浜市港北区新横浜2-11-1
川崎中央トラック運送事業協同組合	川崎市川崎区浅野町1-5
協同組合アツリュウ	厚木市長沼235
北相貨物自動車協同組合	愛川町中津4077-3
協同組合ロジ・ウイン	小田原市上曾我630-1
湘南貨物自動車運送事業協同組合	藤沢市桐原町22

主な備蓄品

水、食糧（アルファ化米等）、ロールコンベア、ハンドフォーク、リヤカー、台車、非常照明、防災トイレ、発電機、テント、車両誘導ステージ等

(7) 新型コロナウイルス感染症によるトラック運送事業者影響調査

実施期間 令和4年7月5日（木）～7月12日（木）

送付件数 2,198件

回収件数 510件

5. 広報事業【広報委員会】

1. イベント活動

トラック輸送産業の重要性や公共輸送機関としての理解と認識を得るとともに、安全対策・環境対策、Gマーク等の業界の取組みについて、一般社会等へ分かりやすくPRすべくイベント活動を行った。

(1) 第37回交通安全こどもショー

トラック輸送への理解と関心を深めてもらうため、「トラックの日」に合わせ、会員従業員家族と一般社会・幼年児等を対象とし、交通安全の思想の普及を目的に「交通安全こどもショー」を例年開催しているが、新型コロナウイルス感染予防の観点から中止とした。

(2) 横浜ベビー&キッズフェスタ2022への協賛

トラック輸送産業の重要性や公共輸送機関としての理解と認識を得るとともに、交通安全について、一般社会・幼年児等へ分かりやすくPRするため、ステージショーを披露した。

日 時 令和4年 9月 3日（土）

場 所 横浜大さん橋ホール

内 容 ステージショー・啓発物配布

(3) PR活動

神奈川県警察及び高速隊等と協力し、高速道路のサービスエリアにおいて、交通安全を啓発するイベントを実施した。

日 時 令和4年 4月11日（月）

令和4年 7月15日（金）

令和4年11月 1日（火）

令和4年12月12日（月）

場 所 東名高速道路海老名SA

内 容 啓発物配布

2. メディアPR

トラック業界の重要性・必要性を広範的に周知し、一般社会等へ理解を図るため紙媒体、電波媒体、映像媒体等を利用した広報活動を実施した。

(1) 紙媒体

トラック業界の重要性・必要性を広範的に周知し、一般社会等へ理解を図るため新聞等の紙媒体を利用した広報活動を実施した。

企画名 意見広告

媒体名 読売新聞
体 裁 全15段広告
掲載日時 令和4年4月9日(土)

企画名 意見広告
媒体名 朝日新聞
体 裁 全15段広告
掲載日時 令和4年4月9日(土)

企画名 意見広告
媒体名 毎日新聞
体 裁 全15段広告
掲載日時 令和4年4月9日(土)

企画名 夢を運ぶトラックデザインコンテスト作品募集中
媒体名 毎日新聞
体 裁 5段広告
掲載日時 令和4年5月12日(木)

企画名 防災の日「災害時の緊急輸送」
媒体名 毎日新聞
体 裁 名刺広告
掲載日時 令和4年8月30日(水)

企画名 神奈川トラックフェスタ2022開催案内
媒体名 毎日新聞
体 裁 5段広告
掲載日時 令和4年9月22日(木)

企画名 10月9日は物流の今と未来を考える日
媒体名 毎日新聞
体 裁 全15段広告
掲載日時 令和4年10月8日(土)

企画名 黒岩県知事と吉田会長の対談
媒体名 神奈川新聞
体 裁 全15段広告
掲載日時 令和4年10月9日(日)

企画名 「あたりまえを、止めるな。」物流は、経済活動の生命線
媒体名 毎日新聞
体裁 半3段広告
掲載日時 令和4年10月12日(水)

企画名 夢を運ぶトラックデザインコンテスト作品展示・表彰式
媒体名 毎日新聞
体裁 半3段広告
掲載日時 令和4年11月19日(火)

企画名 「〇〇の日」特集「10月9日はトラックの日」
媒体名 神奈川新聞
体裁 1枠
掲載日時 令和5年1月4日(水)

(2) 電波媒体

トラック業界の重要性・必要性を広範的に周知し、一般社会等へ理解を図るため電波媒体を利用した広報活動を実施した。

企画名 「Tresen Friday」特別コラボ企画
媒体名 エフエムヨコハマ
放送期間 令和4年11月
内容 エssenシャルワーカー応援
放送数 スポットCM38本、10分コーナー出演4回、生レポート1回

企画名 高嶋ひでたけのオールナイトニッポン(番組提供)
媒体名 ニッポン放送
放送期間 令和4年4月～令和5年3月
内容 番組提供クレジット12回・20秒CM108本・60秒メッセージ12回

(3) 映像媒体

トラック業界の重要性・必要性を広範的に周知し、一般社会等へ理解を図るため映像媒体を利用した広報活動を実施した。

映像媒体作成

作成物 「標準的な運賃」と「働き方改革」についてのPR動画
秒数 15秒動画
内容 「標準的な運賃」と「働き方改革」についてのPR動画
放映先 YouTube・TVer・大型ビジョン

映像媒体放映

媒体名 大型ビジョン広告

日 時 令和5年1月～令和5年3月
場 所 新横浜駅構内大型ビジョン
内 容 あたりまえを、止めるな
放映数 9,720本

媒体名 大型ビジョン広告
日 時 令和4年4月～令和5年3月
場 所 都筑M'sビジョン（梅田橋の自動車会議所のビジョン）
内 容 エssenシャルワーカー動画
放映数 放送回数については公表無し

(4) SNS媒体

トラック業界の重要性・必要性を広範的に周知し、一般社会等へ理解を図るためSNS媒体を利用した広報活動を実施した。

媒体名 TVer
掲載期間 令和4年12月～令和5年1月
内 容 あたりまえを、止めるな（15秒動画）
視聴数 260,255回

(5) バス停広告

青年部会と協調し、バス停をメインとした町中にある目線の高さにある広告を掲出した。

掲出先 神奈川県内のバス停他
企画名 あたりまえを、止めるな。
掲出期間 令和4年4月、6月、10月、令和5年1月
掲出数 658面

(6) 神奈川トラック時報

協会活動の周知と理解を図るため、神ト協機関誌「神奈川トラック時報」を毎月発行しタイムリーな情報発信に努めた。

機関誌名 神奈川トラック時報
発行部数 3,000部
発行回数 12回（毎月1回発行）
編集会議 11回（毎月1回、8月を除く）

(7) 神奈川トラック協会ホームページ

協会活動の周知と理解を図るため、神奈川トラック協会ホームページを利用しタイムリーな情報発信に努めた。

また、一般向けである『トラックんだより』ページに、トラックデザイン作品集等、一般県民のHP閲覧数の増加に努めた。

また、神ト協HP内に特設サイトを設置し、トラック輸送の必要性についてPRした。

(8) 神奈川トラック協会YouTubeチャンネル

協会活動の周知と理解を図るため、神奈川トラック協会YouTubeチャンネル

を利用し情報発信に努めた。

アップロードした動画

- ・テレビ神奈川 NEWS ハーバー 10月7日放送動画（5分12秒）
- ・適正運賃の周知動画（15秒）

3. トラックデザインコンテスト

トラック輸送業界の周知とイメージアップを図るため神奈川県下の小学校児童を対象に夢を運ぶトラックデザインコンテストを実施した。

(1) 第23回夢を運ぶトラックデザインコンテスト

トラック輸送のイメージアップを図るとともに業界の発展を推進、若年層へのアピールのため継続してトラックデザインコンテストを開催した。

応募総数 16,500枚

最優秀賞 3作品（低学年の部、中学年の部、高学年の部 各 1作品）

【3作品の内1作品を神奈川県知事賞】

優秀賞 9作品（低学年の部、中学年の部、高学年の部 各 3作品）

佳作 30作品（低学年の部、中学年の部、高学年の部 各10作品）

トラックくん賞 58作品

みどりちゃん賞 400作品

(2) デザインコンテスト作品展

デザインコンテストにて入賞・入選した作品について、県内2ヵ所において作品展を開催した。また、11月19日（土）クイーンズスクエア横浜の作品展では、同時に表彰式を行った。

日 時 令和4年10月 1日（土） 2日（日）

11月19日（土） 20日（日）

場 所 ハルネ小田原うめまる広場・クイーンズスクエア横浜

作品数 500作品

(3) デザインコンテスト作品集

デザインコンテストにて入賞・入選した作品について、入賞・入選作品集を作成し、神奈川県下の小学校及び入賞者に配布した。

(4) ラッピングトラック

デザインコンテストで最優秀賞に選ばれた3作品について、協力事業者のトラックの側面に絵画のラッピング加工をおこない、作品を描いた児童の小学校にて披露目会を行った。現在ラッピングトラック契約車両は16台となっている。

車両数 3両

事業者 低学年の部最優秀賞作品 株式会社夏島運輸

中学年の部最優秀賞作品 高梨運送株式会社

高学年の部最優秀賞作品 株式会社J-NET LINE

4. ノベルティ寄贈事業

神奈川県下の未就学児、新入学児童等に対し、交通安全及び交通道德を啓発するとともに、トラック輸送産業の役割や重要性をPRするため、ノベルティの寄贈事業を展開した。

(1) ランドセルカバー

寄贈物 ランドセルカバー
寄贈校数 218校
寄贈枚数 19,706枚

(2) 応援ノート

寄贈物 応援ノート
寄贈校数 県内の高校44校／県内の自動車教習所21校
寄贈数 47,000冊

(3) クリーナークロス

作成物 オリジナルクリーナークロス
作成数 10,000枚

6. 経営改善事業【経営改善委員会・税制金融委員会】

(1) 経営改善推進事業

・法律相談

神奈川県弁護士会所属の弁護士である神奈川中央法律事務所 藤原大輔氏、港南法律事務所 森洋介氏により、神奈川県トラック総合会館において会員事業者のための法律相談を実施した。

相談日数 7日

相談件数 7件

相談内容 労働問題2件、経営問題2件、不動産関係1件、相隣関係1件、他1件

・「標準的な運賃」普及促進セミナー（基礎・燃料編）（オンライン配信）

全ト協等における「標準的な運賃」普及推進運動に則り、同運賃の普及推進を図ることを目的に、当該セミナーをオンライン配信した。

配信日時 令和4年9月22日（木）～令和5年1月31日（火）

講師 日本PMIコンサルティング㈱
代表取締役 税理士 小坂 真弘 氏

内容 ①「標準的な運賃」の概要
②「標準的な運賃」の届出と計算
③「標準的な運賃」を用いた交渉
④燃料価格高騰対策（燃料サーチャージ）
⑤荷主との交渉方法 他

視聴件数 134件

・「標準的な運賃」活用セミナー（応用編）

会員事業者が、「標準的な運賃」の考え方を踏まえ、原価計算や独自運賃の作成、荷主との交渉方法を中心に学ぶことを目的に全ト協と共催で開催した。

日 時 令和5年1月11日(火) 13時30分
 場 所 神奈川県トラック総合会館 7階研修室
 講 師 日本PMIコンサルティング(株)
 代表取締役 税理士 小坂 真弘 氏
 内 容 ①「標準的な運賃」告示の概要・届出について
 ②「標準的な運賃」を踏まえた原価計算について
 ③原価計算を反映した運行形態別運賃の考え方
 ④荷主との交渉方法

参加者数 38名

・荷主企業等への「標準的な運賃」PR活動

「標準的な運賃」をトラック運送事業者が十分に活用するためには、荷主企業等の理解が不可欠であることから、配信告知ツール(シラレル及びアドマトリックスDSP)を用いて荷主企業等へ広告告知し、当協会及び全ト協Webサイトへ誘導し、同運賃の理解に努めた。

・事業承継セミナー(オンライン配信)

会員事業者の事業承継を円滑に推進することを目的とし、事業承継セミナーをオンライン配信した。

また、一定の期間内にて、セミナーのアーカイブ動画を配信した。

配信日時 令和4年12月9日(金)～令和5年3月31日(金)

講 師 日本PMIコンサルティング(株)
 代表取締役 税理士 小坂 真弘 氏

内 容 ①事業承継全般について
 ②事業承継対策をしていない場合の取組み内容
 ③事業承継対策としての税制、相続の視点からの有益な準備事項
 ④事業買収後のPMI(買収後の統合戦略)の手法
 ⑤事業承継を支援するサポート組織等

視聴件数 52件

・事業承継相談窓口

会員事業者の事業承継を円滑に推進することを目的とし、事業承継セミナーの講師である日本PMIコンサルティング(株)代表取締役 税理士 小坂 真弘氏を招き、個別相談を実施した。

日 時 令和4年12月15日(木) 10時00分～17時00分

令和5年 2月22日(水) 10時00分～17時00分

場 所 神奈川県トラック総合会館 6階 第3研修室

相談件数 6件

相談内容 事業承継全般6件

・ロボット点呼機器説明会

ロボット点呼機器を取り巻く環境や活用事例を紹介するため、神貨協連と共催で開催した。

第1回目

日 時 令和5年1月17日(火) 14時00分

場 所 神奈川県トラック総合会館 7階 大研修室

内 容 ①ロボット点呼を取り巻く最近の状況について

日本貨物運送協同組合連合会 常務理事 永嶋 功氏
 ②「ロボット点呼機器」Tenko de uniboの紹介
 (株)ナブアシスト ロジスティクス営業部 DX 営業課
 坂木 亜津希氏

参加者数 67名

第2回目

日時 令和5年2月10日(金) 14時00分

場所 厚木市民交流プラザ

内容 ①ロボット点呼を取り巻く最近の状況について
 日本貨物運送協同組合連合会 総務部次長 武田 宗晴氏
 ②「ロボット点呼機器」Tenko de uniboの紹介
 (株)ナブアシスト ロジスティクス営業部 DX 営業課
 坂木 亜津希氏

参加者数 40名

・求荷・求車情報システム説明会

会員事業者の輸送効率の向上を目的に神貨協連と共催で開催した。

日時 令和5年3月6日(月) 13時30分

場所 神奈川県トラック総合会館 7階 大研修室

内容 ①WebKIT2+について
 日本貨物運送協同組合連合会 常務理事 永嶋 功氏
 ②ローカルネットワークシステムについて
 日本ローカルネットワークシステム協同組合連合会
 関東地域本部 組織管理教育事業部長 新村 千成氏
 関東地域本部 副本部長 小林 浩太郎氏
 関東地域本部 事務者リーダー長 後藤 茂樹氏

参加者数 31名

・燃料価格高騰対策セミナー

燃料価格高騰下、トラック運送業界では荷主等への燃料上昇分の転嫁をすることが困難であり、燃料サーチャージの導入や荷主への交渉が極めて重要であることから、燃料価格高騰対策本部と連携して実施した。

日時 令和4年6月13日(月) 14時00分

場所 神奈川県トラック総合会館 7階 大研修室

内容 ①燃料価格の動向
 ②過去の燃料価格高騰時に起こったことを踏まえた対応
 ③燃料価格高騰対策
 ④燃料価格上昇分を転嫁するための交渉

講師 日本PMIコンサルティング(株)
 代表取締役 税理士 小坂 真弘 氏

参加者数 65名

・燃料価格高騰相談窓口

燃料価格高騰下、トラック運送業界では荷主等への燃料上昇分の転嫁をすることが困難であり、燃料サーチャージの導入や荷主への交渉が極めて重要であることから、本PMIコンサルティング(株)代表取締役・税理士である小坂真弘氏を招き、燃料価格高騰対策本部と連携して実施した。

日 時 令和4年 7月28日(木) 10時00分～17時00分
場 所 神奈川県トラック総合会館 6階 第3研修室
実施件数 2件
相談内容 「燃料サーチャージの対応とその計算方法」1件、
「取引先に対する燃料サーチャージの交渉」1件

・「標準的な運賃」等相談窓口

全ト協等における「標準的な運賃」普及推進運動に則り、同運賃の普及推進を図るため、日本PMIコンサルティング(株)代表取締役・税理士である小坂 真弘氏を招き、個別相談を実施した。

日 時 令和4年5月30日(月) 10時00分～17時00分
令和4年9月28日(水) 10時00分～17時00分
令和5年1月25日(水) 10時00分～17時00分
場 所 神奈川県トラック総合会館 6階 第3研修室
実施件数 10件
相談内容 「標準的な運賃の内容・届出方法」3件、「標準的な運賃を活用した交渉」3件、「燃料サーチャージの設定・計算方法」2件、「特殊車両に係る標準的な運賃の活用」1件、「元受け事業者としての標準的な運賃を踏まえた対応」1件

・SDGs普及推進セミナー

神奈川県が推奨する「かながわSDGsパートナー」に登録したことを機に、会員事業者にSDGsの普及推進に努めるため、セミナー動画をオンラインにて配信した。

配信時期 令和4年11月18日(金)～12月31日(土)

内 容 ①SDGsの推進に向けた神奈川県の取組み

講師：神奈川県 政策局 いのち・未来戦略本部室
室長代理兼SDGs推進グループリーダー
上西 光輝 氏

②SDGs経営の取組み方

～SDGsはビジネスの世界の「共通言語」～

講師：三井住友海上火災保険(株) 営業推進部 法人開発室次長
三井住友経営サポートセンター
経営リスクアドバイザー 五十嵐 朋人 氏

視聴件数 62件

・車両制限令及びETCコーポレートカード適正利用に関する研修会

平成29年4月より車両制限令違反が厳罰化となり、ETCコーポレートカードを利用する運送事業者や契約者である協同組合では対応に大変苦慮していることを踏まえ、改めて同制度の理解を図り、違反防止に繋げることを目的に神奈川県貨物自動車事業協同組合連合会と共催で開催した。

日 時 令和4年10月7日(金) 13時30分
場 所 神奈川県トラック総合会館 7階 大研修室
内 容 ①車両制限令及びETCコーポレートカード適正利用について
講師：中日本高速道路(株)東京支社
保全・サービス事業部 交通管制チーム
下田 健 氏

②大型・特殊車両に係わる最近の法令・通達改正状況について
講師：協同組合アツリュウ
専務理事 礎 司郎 氏

参加者数 37名

・高速道路等利用実態調査の実施

会員事業者の各高速道路等の利用実態について、会員事業者に対し調査を実施し、報告書として取りまとめた。

・首都高速道路料金改定に伴うシミュレーション調査の実施

令和4年3月末日を以て首都高速道路における暫定車種間比率が終了し、4月より料金改定されたことから、神貨協連と連携し、シミュレーション調査を実施した。

(2) 人材養成事業

・パソコン教室

情報化社会に対応できる人材を育成するため、エクセルを中心としたパソコンソフトに関する研修会を実施した。

日 時 令和4年7月1日・4日・8日・11日・12日・13日・
10月3日・5日・6日・11日・12日・14日

場 所 Winスクール横浜校

内 容 「Excel 入門」2回、「Excel 基礎」3回、「Excel 応用」2
回、「Word 基礎+」1回、「Word 応用」1回、「Excel 業務効
率化」1回、「ビジネス講座」2回

実施回数 12回

参加者数 99名

・人材確保セミナー

会員事業者のコロナ禍後における人材確保に資するため、県内の就労支援団体を招き開催した。また、セミナー終了後に各団体との相談ブースを開設した。

日 時 令和4年11月28日(月) 13時30分

場 所 神奈川県トラック総合会館 7階 大研修室

講 演 ①NPO法人フェアスタートサポート

代表理事 永岡 鉄平氏

②認定NPO法人神奈川県就労支援事業者機構

事務局長 竹内 政昭氏

③(公財)神奈川県暴力追放推進センター

事務局(神奈川県警察本部 刑事部組織犯罪対策本部
暴力団対策課 榊原 豊年氏)

④法務省 矯正就労支援情報センター

矯正就労職 今間 歩氏

⑤県央地域若者サポートステーション

統括コーディネーター 高橋 青樹氏

参加者数 40名(相談ブース利用者数 述べ41名)

・ **物流出前授業**

若手ドライバー確保の取組みの一環として、県内高校の生徒を対象に、実際のトラックへの試乗等又は講演を行うことによりトラックドライバーへの関心を抱かせることを目的に物流出前授業を実施した。

第1回

日 時 令和4年7月21日(木) 18時25分
場 所 神奈川県立神奈川工業高等学校(定時制)
内 容 トラックの試乗及び説明、準中型免許制度の周知
参加者数 建設科・電気科・機械科3年生22名

第2回

日 時 令和4年10月20日(木) 15時40分
場 所 神奈川県立津久井高等学校
内 容 トラックの試乗及び説明、準中型免許制度の周知
参加者数 全学年(バイク通学の生徒及び定時制希望者)27名

第3回

日 時 令和4年10月27日(木) 16時15分
場 所 神奈川県立神奈川総合産業高等学校
内 容 トラックの試乗及び説明、座学によるトラック運送業界の説明
参加者数 1年生240名(試乗30名、座学210名)

第4回

日 時 令和4年12月19日(月) 11時10分
場 所 神奈川県立平塚工科高等学校
内 容 トラックの試乗及び説明、準中型免許制度の周知
参加者数 自動車科2年生40名

・ **貨物自動車運転手の合同面接会**

神奈川県下の全産業における有効求人倍率に比して貨物自動車運転手の有効求人倍率が大幅に高いことから、人材確保対策は急務と捉え、神奈川労働局及びハローワークと連携し面接会を実施した所、会員事業者28社が参加し、計85名の面接者が訪れるとともに、当協会が設けた相談窓口へも計4名の求職者が訪れる中、計9名の運転手が採用された。

第1回

日 時 令和4年10月26日(水) 14時00分
場 所 ハローワーク横浜
内 容 会員事業者と求職者との面接会
参加会員数 2社

面接者数 8名

第2回

日 時 令和4年10月28日(金) 10時40分
場 所 ハローワーク川崎
内 容 会員事業者と求職者との面接会
参加会員数 5社

面接者数 22名

第3回

日 時 令和4年10月28日(金) 14時40分
場 所 ハローワーク川崎

内 容 会員事業者と求職者との面接会

参加会員数 6社

面接者数 19名

第4回

日 時 令和4年11月22日(火) 14時00分

場 所 ハローワーク川崎北

内 容 会員事業者と求職者との面接会

参加会員数 2社

面接者数 4名

第5回

日 時 令和4年12月2日(金) 14時30分

場 所 ハローワーク平塚

内 容 会員事業者と求職者との面接会

参加会員数 2社

面接者数 10名

第6回

日 時 令和4年12月5日(月) 15時00分

場 所 ハローワーク藤沢

内 容 会員事業者と求職者との面接会

参加会員数 3社

面接者数 8名

第7回

日 時 令和4年12月9日(金) 14時30分

場 所 ハローワーク戸塚

内 容 会員事業者と求職者との面接会

参加会員数 2社

面接者数 3名

第8回

日 時 令和5年1月20日(金) 10時30分

場 所 ハローワーク港北

内 容 会員事業者と求職者との面接会

参加会員数 4社

面接者数 11名

・ **各種免許制度PR活動**

大型免許等の業務用免許及び準中型免許の認知度向上を図るため、中高年層及び若年層を対象に2月及び3月にYouTube動画を配信し、免許取得の促進に努めた。

・ **ハローワーク求職者への業界PR活動**

神奈川県内7か所のハローワークに設置されている人材確保対策コーナーが主催するセミナーが計10回開催され、ハローワーク(ハローワーク川崎2回、ハローワーク川崎北1回、ハローワーク横浜2回、ハローワーク戸塚2回、ハローワーク藤沢1回、ハローワーク港北1回、ハローワーク平塚1回)の求職者を対象にトラックドライバーの業務や免許制度の説明を通じ、トラック運送業界をPRした。

- ・就職氷河期世代の方向けの短期資格等習得コース事業における連携
 （厚生労働省委託事業）
 厚生労働省における「就職氷河期世代の方向けの短期資格等習得コース事業」について、受託した全ト協と協力し、トラックドライバーになるための運転免許取得支援について諸施策を講じた。
- ・改正道交法により導入された「特例教習」啓発用チラシの制作
 （一社）神奈川県自動車会議所における「事業用自動車の運転者並びに自動車整備士の人材確保を目的とする各種施策に対する支援事業」を活用し、「物流出前授業」「運輸業セミナー」等の際に一般の方に向け配布し、大型免許等につき19歳から取得可能となった旨の啓発活動に努めた。
- ・県立高校生学習活動コンソーシアム事業
 県立高校生学習活動コンソーシアム協議会の協力の下、神奈川県立多摩高等学校（令和4年11月11日（金）13時30分～14時30分、14時30分～15時30分）において、トラック運送業界の魅力を発信するため、総合物流施策大綱やカーボンニュートラルに向けた取組み等について座学形式での授業を実施した。
- ・「現代物流学概論」冊子の作成
 物流出前授業やコンソーシアム事業において、座学形式で授業を行う際、総合物流施策大綱に基づく物流DX等といった技術革新やカーボンニュートラル等の環境対応といった最先端の動きに着目し、業界を啓発するために作成した。
- ・会員情報サイトの構築
 国交省が「トラガール促進プロジェクト」に伴う求人情報サイトへのリンク並びに新規サイトを開設したことから、当協会オフィシャルサイトにてバナーを設置し、全ト協と連携し会員情報サイトの構築を行った。
- ・青年部会研修会
 青年経営者並びに幹部社員の経営能力の向上及び管理監督能力強化とヒューマンネットワーク構築を目的とし、各種研修会を実施した。
 - 第1回

日 時	令和4年5月31日（火）15時00分
場 所	神奈川県トラック総合会館
テ ー マ	「組織活性化セミナー」
 - 第2回

日 時	令和4年6月22日（水）16時00分
場 所	TKPガーデンシティ横浜西口
テ ー マ	「人を動かすプレゼンテーション技術セミナー」
 - 第3回

日 時	令和4年7月21日（木）15時30分
場 所	神奈川県トラック総合会館
テ ー マ	「労務研修会～これからの人の育て方」
 - 第4回

日 時	令和4年9月16日（金）16時00分
場 所	神奈川県トラック総合会館
テ ー マ	「勝利へのマインド～94連敗からの脱出～」

第5回

日 時 令和5年2月20日(月) 16時00分

場 所 神奈川県トラック総合会館

テ ー マ 「人たらしの交渉術」

県内視察研修事業

日 時 令和4年6月9日(木) 8時00分

場 所 GLP ALFALINK 相模原

県外視察研修事業

日 時 令和5年2月21日(火) 8時00分

場 所 ブリヂストンタイヤ千葉ファクトリー

ANA Blue base

(3) 人材養成支援事業

・免許資格取得助成事業

ドライバー等人材確保への取り組みを支援する目的で、従業員が大型・中型・準中型・けん引免許・フォークリフト運転技能資格を取得した際に費用の一部、「特例教習」を修了した者が大型免許又は中型免許を取得した際に教習費用の一部について助成した。

免許・資格・教習区分	助成人数
大型免許	221名
中型免許	141名
準中型免許	72名
けん引免許	48名
フォークリフト運転技能資格	244名
特例教習(大型)	1名
特例教習(中型)	0名
合計	727名

(4) 調査研究事業

・労働力確保実態調査

会員事業者における労働力不足の状況を的確に把握し、今後の労働力確保に向けた対応のための施策に反映させるため、「神奈川県下のトラック運送事業における労働力実態調査」を半期ごとに実施し、ドライバーを中心とした労働力の不足状況及び新規労働力確保のために必要な対策や採用に対する意向等について報告書に取り纏めた。

・準中型免許等に関する意識調査

神奈川県立工業高等学校校長会の協力の下、神奈川県内の工業高校(県立磯子工業高校、小田原城北工業高校、神奈川工業高校、川崎工科高校、商工高校、平塚工科高校、藤沢工科高校、向の岡工業高校、横須賀工業高校、神奈川総合産業高校、川崎市立川崎総合高校、学校法人三浦学苑高校)の生徒を対象に準中型免許等に関する意識調査を実施した。

・業種指定調査

中小企業信用保険法に基づく特定業種指定について、継続指定を受けるべく上部団体と連携して輸送量等実態調査を行った。

7. 地域活動貢献事業

(1) 社会貢献事業「かながわトラックフェスタ2022」

主に子供を対象に、交通安全教育や物流業界へ親しみを持ってもらうことを目的に日本大通りを貸し切り働くトラックを展示した。

開催日時 令和4年9月23日(金) 7時00分～17時00分
開催場所 横浜市中区日本大通り及び旧県庁駐車場
参加人数 青年部会会員61名 一般来場者3,142人

(2) 社会貢献事業「献血」

日本赤十字センターと共に横浜南部市場にて献血事業を実施した。

開催日時 令和5年2月19日(日) 9時30分～16時30分
開催場所 横浜南部市場
参加人数 青年部会会員6名 日本赤十字社8名
献血受付人数53名

(3) 社会貢献事業「川崎エリア死角体験事業」

川崎市立久本小学校において死角体験と内輪差講習を実施した。

開催日時 令和4年12月3日(土) 11時00分～16時00分
開催場所 川崎市立久本小学校
参加人数 青年部会会員6名 一般来場者165名

(4) 社会貢献事業「訪問」

児童養護施設(社会福祉法人白峰会高風子供園)を毎年訪問し、クリスマスプレゼントを配り、ケーキを提供しているが、今年は子供園が改修工事中のため、トラック総合会館に招待し、ケーキ作りを実施した。

開催日時 令和4年11月13日(日) 8時30分～12時30分
開催場所 神奈川県トラック総合会館
参加人数 青年部会会員11名 園児41名 パティシエ2名

8. 適正化事業【適正化事業推進委員会】

事業の適正化と輸送秩序の確立を図るため、関東運輸局神奈川運輸支局と連携して次の業務を行なった。

(1) 巡回指導活動

事業所を巡回し、貨物自動車運送事業者実態調査指導項目に基づき、事業計画・帳票類の整備・運行管理・車両管理・労基法・法定福利・運輸安全マネジメント等について実態調査を行うとともに、貨物自動車運送事業運営の適正化について指導を行った。

また、自主管理簿として事業所のコンプライアンス経営に役立ててもらうことを目的に使用している「適正化巡回指導カルテ」と併せて、事業者自ら日常的・定期的に法令遵守をチェックしていただく「巡回指導項目/自主点検チェックシート」を活用し、巡回指導評価の向上対策を図った。

本年度における巡回指導事業所数は992事業所であった。関東運輸局神奈川運輸支局からの依頼により新規許可事業所の92事業所を対象に新規巡回指導を行い37事業所の監査フォローを実施した。

また、改善基準告示違反事業所に対する特別巡回指導として、16事業所

を巡回指導した（表1・2）。

（2）新規許可事業所等講習会の開催

運輸開始後の新規許可事業所を対象に貨物自動車運送事業に関する許認可、届出報告事項、運行管理や適正化事業実施機関の役割等、事業者としての遵守すべき事項について認識を深めるため、神奈川運輸支局主催の指導講習会に参画した。

本年度は、一般貨物自動車運送事業者（48事業所）及び霊柩事業者（8事業所）を対象に開催した。

令和4年度 巡回指導月別件数

（表1）

種別	年/月												合計
	R4 /4	/5	/6	/7	/8	/9	/10	/11	/12	R5 /1	/2	/3	
新規巡回	11	9	6	4	4	1	19	6	10	8	7	7	92
通常巡回	60	59	86	34	67	89	50	64	63	46	82	75	775
特別巡回 (労基通報)	0	3	0	1	3	0	3	3	1	0	2	0	16
特別巡回 (監査フォロー)	1	1	0	2	13	0	8	4	2	5	1	0	37
集合 (霊柩)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30	42	0	72
合計	72	72	92	41	87	90	80	77	76	89	134	82	992

令和4年度 巡回指導指摘状況一覧表

（表2）

改善指摘内容	改善指摘件数	(構成比)	改善件数	改善率
事業計画等	195件	(7.7%)	115件	58.9%
帳票類の整備報告等	93件	(3.7%)	49件	52.6%
運行管理等	1,197件	(47.0%)	838件	70.0%
車両管理等	419件	(16.5%)	260件	62.0%
労基法等	353件	(13.9%)	223件	63.1%
法定福利	149件	(5.9%)	68件	45.6%
運輸安全管理	135件	(5.3%)	97件	71.8%
合計	2,541件	(100.0%)	1,650件	64.9%

※改善件数は令和5年3月末までのものである。

（3）苦情処理状況

貨物自動車運送に関する利用者からの苦情の受付及び当該苦情に係る運送事業者に対する指導を行った。

	引越・宅配関係		その他	
	受付件数	処理件数	受付件数	処理件数
R4年4月	0	0	6	6
5月	0	0	5	5
6月	0	0	4	4
7月	1	1	8	8
8月	1	1	2	2
9月	1	1	6	6
10月	0	0	5	5
11月	0	0	6	6
12月	1	1	10	10
R5年1月	1	1	6	6
2月	1	1	4	4
3月	0	0	9	9
合計	6	6	71	71

・ 苦情内容について

<引越・宅配関係>

内 容	件 数
引越荷物の破損等に関する苦情	3 件
引越終了時刻の遅延に関する苦情	1 件
引越事業者からの当日キャンセルに関する苦情	1 件
宅配荷物の配達方法に関する苦情	1 件
合 計	6 件

<その他>

内 容	件 数
危険運転に関する苦情（あおり・割込み・幅寄せ運転等）	4 5 件
トラックの迷惑駐車・騒音等に関する苦情	7 件
労働条件に関する苦情	5 件
法令違反の疑いに関する苦情	5 件
車庫飛ばし・無許可営業の疑いに関する苦情	2 件
その他（事故後の対応・進入禁止違反の苦情等）	7 件
合 計	7 1 件

(4) 推進対策（神奈川運輸支局と適正化指導員の連絡会議）

適正化事業に関して行政機関等と連携強化を図るため、関東運輸局神奈川運輸支局より担当官を招き、巡回指導にあたっての問題点及び留意事項について連絡会議を開催した。

・神奈川運輸支局との連絡会議

日 時 令和4年10月28日（金）14時00分
場 所 神奈川県トラック総合会館 6階 第2研修室
議 題 1. 神奈川運輸支局からの伝達事項について
2. 巡回指導にあたっての問題点等について
3. その他

日 時 令和5年2月28日（火）14時00分
場 所 神奈川県トラック総合会館 6階 第3研修室
議 題 1. 神奈川運輸支局からの伝達事項について
2. 巡回指導にあたっての問題点等について
3. その他

(5) 街頭検査

本年度、当実施機関が参加した街頭検査は4回。

- ・令和4年5月18日（水）厚木警察署管内。検査車両9両（二輪車を除く）の内、整備不良車両等の違反車両は1両。（事業用トラックは実施無し）
- ・令和4年9月28日（水）茅ヶ崎警察署管内。検査車両19両（二輪車を除く）の内、整備不良車両等の違反車両無し。（事業用トラックは2両が検査対象）
- ・令和4年11月16日（水）中原警察署管内。検査車両15両（二輪車を除く）の内、整備不良車両等の違反車両無し。（事業用トラックは2両が検査対象）
- ・令和4年12月7日（水）海老名警察署管内。検査車両25両（二輪車を除く）の内、整備不良車両等の違反車両は1両。（事業用トラックは実施無し）

(6) 出張相談

- ・令和4年 4月19日（火） 横浜 Gマーク新規申請と巡回について
- ・令和4年 5月24日（火） 横浜 Gマーク更新申請と巡回について
- ・令和4年 6月 9日（木） 川崎 Gマーク新規申請と巡回について
- ・令和4年 6月15日（水） 横浜 Gマーク更新申請と巡回について
- ・令和4年 6月22日（水） 横浜 Gマーク新規申請と巡回について
- ・令和4年 6月29日（水） 県央 Gマーク新規申請と巡回について
- ・令和4年 6月30日（木） 県央 Gマーク更新申請と巡回について
- ・令和4年 8月30日（火） 横浜 Gマーク来年度更新準備と巡回について
- ・令和4年 9月 2日（金） 県南 Gマーク更新申請に係る巡回について
- ・令和4年11月11日（金） 川崎 労基通報による特別巡回指導について
- ・令和5年 3月17日（金） 県南 運行管理業務全般について
- ・令和5年 3月22日（水） 横浜 Gマーク全般の概要について

(7) 適正化啓発対策事業

・物流セミナー

日 時 令和4年11月21日(月) 13時30分

場 所 新横浜グレイスホテル

参加者数 105名

テーマ及び講師

- ①「最近の物流行政・法改正等について」
関東運輸局神奈川運輸支局
首席運輸企画専門官(監査担当) 宍倉健治 氏
- ②「荷主第一主義が及ぼす運送業界への影響と今後の課題」
フリーライター 橋本愛喜 氏

・適正化研修会

<第1回>

日 時 令和4年10月14日(金) 13時30分

場 所 神奈川県トラック総合会館 7F 大研修室

参加者数 68名

テーマ及び講師

- ①「最近の法改正や神奈川労働局管内の監督指導状況について」
神奈川労働局 労働基準部 監察監督官 青山浩二 氏
- ②「緊急対策セミナー・2024年問題対策！
～運送事業者に迫る法改正(改善基準告示等)の実践的な対応策を
解説～」
グローアップ社会保険労務士法人 代表社員 岡本重信 氏
※テーマ及び講師は第1回～第3回共通

<第2回>

日 時 令和4年11月2日(水) 13時30分

場 所 厚木商工会議所

参加者数 47名

<第3回>

日 時 令和4年12月1日(木)～27日(火)

場 所 動画配信

アクセス数 358名

・適正化事業フォローアップ研修会／C評価事業所対象

日 時 令和5年1月19日(木) 13時30分

場 所 神奈川県トラック総合会館 7F 大研修室

参加者数 42社50名(対象者数101社)

テーマ及び講師

- ①「特定運転者への対応と乗務員教育(国土交通省告示)について」
ヤマト・スタッフ・サプライ(株) 東京研修センター講師 長竹寛行 氏
- ②「巡回指導項目における注意点について」 適正化事業指導員

・適正化事業フォローアップ研修会／D評価事業所対象

日 時 令和5年1月25日(水) 13時30分

場 所 神奈川県トラック総合会館 7F 大研修室

参加者数 43社54名(対象者数84社)

テーマ及び講師

①「巡回指導ワースト項目への効果的な取組み方について」

㈱プロデキューブ 高柳勝二 氏

②「巡回指導項目における注意点について」 適正化事業指導員

・初任運行管理者実務研修会

日 時 令和5年2月25日(土) 10時00分

場 所 神奈川県トラック総合会館 7F 大研修室

参加者数 33社39名(対象者数100社)

テーマ及び講師

「運行管理者がすべき具体的な業務内容について」 適正化事業指導員

・適正化事業講習会・研修会等への参画

○横浜中地区貨物自動車事業協同組合研修会

日 時 令和4年11月8日(火) 13時30分

場 所 横浜中地区貨物自動車事業協同組合 会議室

参加者数 31名

(8) 貨物自動車運送事業安全性評価事業

本事業については、認定取得の説明会を県下6会場にて計13回開催し、210事業所275名が参加された。

本年度は、全国で8,217事業所が申請。神奈川県でも367事業所(新規申請80件、初回更新67件、2回目更新75件、3回目更新54件、4回目更新40件、5回目更新51件)の申請があり、12月15日(木)に認定事業所361事業所が公表された。

令和2年度より「新たな認定取得推進計画」を立て、3年後の数値目標を会員事業者の認定取得率40%、認定事業所数1,400事業所とし取得推進を図っているが、令和4年度までに799社1,308事業所が認定され、認定取得率は36.2%となった。

(9) 表彰等

・「安全性評価事業」長期認定事業所顕彰

受賞事業者/69社77事業所

・「安全性優良事業所」神奈川運輸支局長表彰

受賞事業者/28社29事業所

・「安全性優良事業所」関東運輸局長表彰

受賞事業者/23社26事業所

(10) 適正化事業実施機関ホームページ

適正化ホームページを新たにリニューアルしてスマートフォン等からの利用にも対応するなど、最新の法改正や帳票類等のデータの情報発信を行った。

(11) 関東ブロック適正化事業実施機関指導員研修会

地方運輸局・運輸支局との緊密な連携を図るとともに、ブロック内における諸課題の討議及び巡回指導に係る評価基準の均一化を図ることを目的とした官民合同の「関東ブロック(1都7県)適正化実施機関指導員研修会」を千葉県が当番協会として開催した。

日 時 令和4年10月21日(金) 13時00分

場 所 浦安ブライトンホテル東京ベイ

参加者 国土交通省トラック事業適正化対策室 2名
 関東運輸局 千葉運輸支局 3名
 全国貨物自動車運送適正化事業実施機関 3名
 地方貨物自動車運送適正化事業実施機関（関東） 39名
 計47名
 （指導員5名出席）

内容 ①説示「貨物輸送をめぐる諸情勢について」
 国土交通省 自動車局貨物課 トラック事業適正化対策室
 計画第二係長 渋谷 健寛 氏
 ②研修「令和4年度適正化事業の推進について」
 （公社）全日本トラック協会 適正化事業部
 適正化事業部長 斎藤 晃 氏
 ③分科会討議
 ・代表者会議
 ・各指導員が（A）（B）グループに分かれて討議
 ④全体会議
 ・国土交通省への質疑・要望について
 ・全ト協への質疑・要望について

（12）関東ブロック適正化指導員連絡会議

関東トラック協会主催により「関東ブロック（1都7県）適正化指導員連絡会議」に参加した。

日時 令和5年3月8日（水） 13時30分
 場所 アルカディア市ヶ谷
 参加者 国土交通省自動車局貨物課 2名
 関東運輸局自動車監査指導部 3名
 関東運輸局東京運輸支局首席運輸企画専門官 1名
 全国貨物自動車運送適正化事業実施機関 1名
 地方貨物自動車運送適正化事業実施機関（関東） 32名
 計39名
 （指導員3名出席）

内容 ①説示「貨物輸送をめぐる諸情勢について」
 国土交通省 自動車局貨物課
 トラック事業適正化対策室 松倉 忍武 氏
 ②講演「最近の監査業務の状況について」
 関東運輸局自動車監査指導部
 自動車監査官 西田 剛士 氏
 ③講演「適正化事業の推進」及び「巡回指導の重点化」
 全国貨物自動車運送適正化事業実施機関

適正化事業部課長 柳川 智則 氏

④全体会議

- ・国土交通省への質疑・要望について
- ・全ト協への質疑・要望について

(13) その他の適正化指導員研修等

- ・全ト協／適正化事業指導員全国研修「初級研修①」
日 時 令和4年4月26日(火)～27日(水)
場 所 全ト協ホール 職員1名出席
- ・全ト協／適正化事業指導員全国研修「初級研修②」
日 時 令和4年10月6日(木)～7日(金)
場 所 全ト協ホール 指導員1名出席
- ・全ト協／適正化事業指導員全国研修「専門研修」
日 時 令和4年9月1日(木)～2日(金)
場 所 全ト協ホール 指導員1名出席
- ・全ト協／適正化事業指導員全国研修「スキルアップ研修」
日 時 令和5年3月24日(金)
場 所 スクワール麴町 指導員3名出席

9. 基金運営事業【税制金融委員会】

(1) 信用保証料助成事業

次の借入に対する保証料について助成を実施した。

- ・国が定めるセーフティネット保証（中小企業信用保険法第2条第5項第1～8号及び同条第6項「危機関連保証」）の認定を受けた融資に係る信用保証協会保証料
- ・国が定める「災害関係保証」（「激甚災害に対処するための特別の財政援助等に関する法律第12条」）及び「東日本大震災復興緊急保証」（「東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律第128条」に規定する保証）を受けた融資に係る保証料
- ・原油・原材料価格の変動、景況悪化または東日本大震災に伴う資金繰り支援等を目的とした神奈川県等が定めるセーフティネット制度融資等に係る保証料

実施期間 令和4年6月1日～令和5年2月28日

実施件数 17件

申請実績

神ト協助成額(円)	全ト協助成額(円)	助成額合計(円) (神ト協+全ト協)
1,408,717	817,758	2,226,475

(2) 第46回 近代化基金推薦融資

会員事業者の近代化・合理化及び環境・省エネ対策を推進するため、ポスト等新長期規制適合車等の導入に必要な設備資金融資に対する利子補給を実施した。

公募額 30億円
 公募期間 令和4年4月1日～令和5年1月31日
 推薦状況 ①近代化・合理化に係る融資（一般融資）
 9件 68,751千円
 ②ポスト新長期規制適合車等導入に係る融資
 98件 1,405,898千円
 ③合計
 107件 1,474,649千円

利子補給額

① 近代化・合理化に係る融資（一般融資）
 122件
 517,025円
 ② ポスト新長期規制適合車等導入融資
 2,134件
 10,260,000円
 (うち、全ト協助成額 3,419,996円)
 ③ 利子補給額合計
 2,256件
 10,777,025円
 (うち、全ト協助成額 3,419,996円)

第5 部会活動

○青年部会

部会員の状況

前年度末会員数 115名
 2022年度 卒業会員数 9名
 2022年度における入会会員数 25名
 2022年度における退会会員数 4名
 2022年度 末現在会員数 127名

主な活動・事業及び会議

通常総会

日時 2022年5月21日（土）14時00分
 場所 神奈川県トラック総合会館
 議題 第1号議案 2021年度 事業報告案承認の件
 第2号議案 2021年度 決算報告案承認の件及び監査報告
 第3号議案 2022年度 収支補正予算案承認の件

臨時総会

第1回

日 時 2022年11月26日(土) 16時00分
 場 所 神奈川県トラック総合会館
 議 題 第1号議案 2022年度 部会長案承認の件
 第2号議案 2022年度 役員幹事案承認の件

第2回

日 時 2023年3月4日(土) 15時00分
 場 所 神奈川県トラック総合会館
 議 題 第1号議案 2023年度 事業計画案承認の件
 第2号議案 2023年度 収支予算案承認の件

その他活動状況

《県内》

正副部会長会議	14回
幹事会会議	15回
社会貢献事業 かながわトラックフェスタ	1回
社会貢献事業 交通安全教室・死角体験	1回
社会貢献事業 献血	1回
社会貢献事業 訪問	1回
研修会	7回
家族会	1回

《関ト協》

関ト協青年部会正副会長会議	2回
関ト協青年部会常任幹事会	2回
関ト協青年部会総会	1回
関ト協青年部会総務委員会	2回
関ト協青年部会研修委員会	1回
関ト協青年部会研修見学会	1回

《全ト協》

全ト協青年部会全国代表者協議会	3回
全ト協青年部会関東ブロック大会	1回
全ト協青年部会北海道ブロック大会	1回
全ト協青年部会近畿ブロック大会	1回
全ト協青年部会中部ブロック大会	1回
全ト協青年部会東北ブロック大会	1回
全ト協青年部会北陸信越ブロック大会	1回
全ト協青年部会九州ブロック大会	1回
全ト協青年部会全国大会	1回

○海上コンテナ部会

会員の状況

令和3年度末会員数 165社
 令和4年度入会数 1社
 令和4年度退会数 2社
 令和4年度末会員数 164社

主な会議

通常総会

日時 令和4年6月1日(水) 13時30分～
 場所 ロイヤルホール横浜 2階 シャンボール
 議題 第1号議案
 令和3年度事業報告(案)並びに収支決算(案)の承認について
 第2号議案
 任期満了に伴う役員の改選について

臨時総会

日時 令和5年3月22日(水) 15時00分～
 場所 神奈川県トラック総合会館 7階大会議室
 議題 第1号議案
 令和5年度事業計画(案)並びに収支予算(案)の承認について

《その他活動状況》

正副部会長会議 10回
 幹事会 10回
 業務委員会 10回
 新春の集い 1回
 国際海上コンテナの陸上における安全輸送講習会(全ト協共催) 1回
 臨時総会 研修会 1回
 横浜港各コンテナターミナルにおける海上コンテナ車両待機時間調査
 令和4年12月2日(金)～令和4年12月23日(金)

《その他行政及び関係団体との会議・意見交換会等》

ICTを活用した横浜港コンテナ輸送効率化検討会 1回
 物流対策協議会(横浜市港湾局) 1回
 関ト協海上コンテナ部会通常総会 1回
 関ト協海上コンテナ部会正副部会長・監事合同会議 2回
 関ト協海上コンテナ部会研修会(関係部会合同特車研修会) 1回
 全ト協海コン部会正副部会長及び各ト協海コン部会長合同会議 3回
 全ト協海上コンテナ部会(総会) 1回
 全ト協海上コンテナ部会(総会)研修会 1回

○タンクトラック・高圧ガス部会

会員の状況

令和3年度末会員数 63社
 令和4年度中における入会会員数 0社
 令和4年度中における退会会員数 2社
 令和4年度末会員数 61社

主な会議

通常総会

日 時 令和4年6月17日(金)
場 所 神奈川県トラック総合会館 7階 大研修室
議 題 第1号議案
令和3年度事業報告(案)並びに収支決算(案)の承認について
第2号議案
任期満了に伴う役員の改選(案)の承認について

臨時總會

日 時 令和5年3月17日(金)
場 所 横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ
議 題 第1号議案
令和5年度事業計画(案)並びに収支予算(案)の承認について

その他活動状況

《県内》

役員会 3回
対外研修会 1回
荷卸し時相互立会いキャンペーン 11月1日～14日

《県外》

全ト協タンクトラック・高圧ガス部会正副部会長会議 1回
全ト協第17回タンクトラック・高圧ガス部会総会 1回
東ト協・神ト協タンクトラック・高圧ガス部会WG 1回
東ト協・神ト協合同研修会 1回

○路線事業部会

会員の状況

令和3度末における会員数 18社
令和4年度中における入会会員数 0社
令和4年度中における退会会員数 2社
令和4年度末における会員数 16社

主な会議

通常總會

日 時 令和4年6月9日(木) 11時00分
場 所 神奈川県トラック総合会館 6階 研修室
議 題 第1号議案
令和3年度事業報告(案)及び収支決算(案)承認について
第2号議案
任期満了に伴う役員の改選(案)承認について
第3号議案
慶弔見舞金規定改定(案)承認について
第4号議案
旅費支給規定制定(案)承認について

臨時總會

日 時 令和5年3月16日(木) 15時30分
場 所 新横浜プリンスホテル 3階「プレリユード」

議 題 第1号議案
令和5年度 事業計画（案）及び収支予算（案）承認について

その他活動状況

正副部長会議	1回
全体会議	3回
研修会	1回

○重量鉄鋼部会

会員の状況

令和3年度末会員数	43社
令和4年度入会数	0社
令和4年度退会数	0社
令和4年度末会員数	43社

主な会議

通常総会

日 時 令和4年6月16日（木）

議 題 第1号議案
令和3年度事業報告（案）並びに決算報告（案）について
第2号議案
任期満了に伴う役員改選（案）について

臨時総会

総会の決議があったものとみなされた日 令和5年3月3日（金）

議 題 第1号議案
令和5年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

その他活動状況

《県内》

役員会	2回
-----	----

《県外》

- ・全ト協重量部会
 - 通常総会 1回
 - 常任委員会 1回
 - NR装置検討ワーキンググループ 1回
 - 特殊車両通行確認制度講習会 1回
 - 実務担当者研修会 1回
 - 経営者研修会 1回
- ・全ト協鉄鋼部会
 - 通常総会 1回
 - 正副部長会議 1回
- ・関東・甲信越重量部会
 - 通常総会 1回
 - 正副部長会議 2回
 - 正副部長、委員、監事合同会議 1回
 - 迅速化（トラック）ワーキンググループ 2回
 - 特殊車両通行許可に関する研修会 1回

○生コン輸送部会

会員の状況

令和3年度末会員数 15社

令和4年度入会数 0社

令和4年度退会数 0社

令和4年度末会員数 15社

主な会議

通常総会

日時 令和4年6月14日(火) 16時00分

場所 神奈川県トラック総合会館 6階 研修室

議題 第1号議案

令和3年度 事業報告及び収支決算(案)承認について

第2号議案

任期満了に伴う役員改選(案)承認について

臨時総会

日時 令和5年3月10日(金) 16時00分

場所 神奈川県トラック総合会館 6階 研修室

議題 第1号議案

令和5年度 事業計画及び収支予算(案)承認について

その他活動状況

《県内》

役員会 3回

全体会議 3回

荷主団体との懇談会 1回

荷主団体への要望活動 1回

神奈川県生コンクリート工業組合事業推進部会

との情報交換会 2回

コンクリートミキサー車交通安全セミナー 1回

《県外》

全ト協生コンクリート輸送部会(総会) 1回

全ト協生コンクリート輸送部会研修会 1回

○自動車部品物流部会

会員の状況

令和3年度末会員数 15社

令和4年度入会数 0社

令和4年度退会数 1社

令和4年度末会員数 14社

主な会議

通常総会(書面決議)

総会の決議があったものと看做された日 令和4年7月11日(月)

議案 第1号議案

令和3年度事業報告及び収支決算報告（案）の承認について
第2号議案

任期満了に伴う役員改選（案）の承認について

臨時總會

日 時 令和5年3月8日（水）16時00分
場 所 神奈川県トラック総合会館 6階 研修室
議 案 第1号議案

令和5年度事業計画及び収支予算（案）の承認について

出席者 11名

その他活動状況

《県内》

役員会 3回

○引越事業部会

会員の状況

令和3年度末会員数 26 社

令和4年度入会数 0 社

令和4年度退会数 1 社

令和4年度末会員数 25 社

主な会議

通常總會

日 時 令和4年6月20日（月）15時30分
場 所 神奈川県トラック総合会館 7階 大研修室
議 題 第1号議案

令和3年度 事業報告（案）並びに収支決算（案）の承認について

第2号議案

任期満了に伴う役員の改選について

臨時總會（書面決議）

總會の決議があったものとみなされた日 令和5年3月14日（火）

議 題 第1号議案

役員の一部変更（案）について

第2号議案

令和5年度 事業計画（案）並びに収支予算（案）の承認について

その他活動状況

《県内》

役員会 2回

引越安心マークの消費者向け周知活動 1回

引越講習会の受講促進（引越基本講習・引越管理者講習） 2回

令和4年引越繁忙期に係るアンケート調査 1回

《県外》

全ト協第52回引越部会總會 1回

○食品部会

会員の状況

令和3年度末会員数	38社
令和4年度入会数	0社
令和4年度退会数	0社
令和4年度末会員数	38社

主な会議

通常総会

日 時	令和4年6月6日（月）15時30分
議 題	第1号議案 令和3年度 事業報告（案）及び収支決算（案）承認について 第2号議案 任期満了に伴う役員改選（案）について

臨時総会

日 時	令和5年3月14日（火）15時00分
議 題	第1号議案 令和5年度 事業計画（案）及び収支予算（案）について

その他活動状況

《県内》

役員会	3回
-----	----

《県外》

全ト協食料品部会正副部会長会議	2回
全ト協食料品部会総会	1回

第6 その他

◆図書資料室利用状況

会員の社内教育・研修及び調査活動に役立つとともに、協会事務局の調査室としての機能を果たすために、この1年間で発行された協会・関係機関の資料を整理・保存を目的とし、関連分野の資料の収集に努め、1年間で購入・寄贈あわせて34点の資料を受け入れた。

利用者数は図書資料・視聴覚資料共に昨年より若干増加している。

年間蔵書増加点数表

	図 書			視 聴 覚			累 計		
	購入	寄贈	計	購入	寄贈	計	図書	視聴覚	計
合計	12	9	21	7	6	13	1,962	372	2,334

年間利用状況

	来室者数	新規登録者	図 書		視聴覚		コピー	
			件数	冊数	件数	本数	件数	枚数
合計	203	27	4	5	180	488	0	0

令和4年度 神奈川県トラック総合会館 研修室利用状況

☆月間利用件数☆

会議室区分	利用者区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
大研修室	会 員	3	1	2	0	1	0	1	1	1	2	0	2	14
	神 卜 協	11	10	5	17	3	8	10	10	3	8	11	8	104
	関係団体	2	7	10	4	3	7	7	10	8	5	3	2	68
	外 部	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3
	小 計	17	18	18	21	7	16	18	21	12	15	14	12	189
第1研修室	会 員	0	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	4
	神 卜 協	6	10	12	6	8	9	7	12	5	6	7	7	95
	関係団体	4	3	4	14	4	5	8	8	3	5	9	6	73
	外 部	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	3
	小 計	11	14	17	21	12	15	15	21	8	12	16	13	175
第2研修室	会 員	4	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	3	10
	神 卜 協	6	11	11	6	5	9	8	15	5	6	11	11	104
	関係団体	2	3	5	8	4	6	3	3	5	5	3	2	49
	外 部	1	2	2	0	0	1	1	0	1	1	0	0	9
	小 計	13	16	18	16	9	16	12	18	12	12	14	16	172
第3研修室	会 員	2	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	6
	神 卜 協	10	16	14	12	9	13	9	13	13	10	16	13	148
	関係団体	4	2	1	1	1	2	2	1	1	2	0	1	18
	外 部	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	小 計	16	19	17	13	10	16	11	14	14	12	16	15	159
総 合 計	57	67	70	71	38	63	56	74	32	51	60	56	695	

《年間合計》

会 員	34
神 卜 協	451
関係団体	208
外 部	16
合 計	709

[利用者区分]
 会 員・・・一般協会員
 神 卜 協・・・協会主催会議等
 関係団体・・・自動車関係団体 (SC・陸災防・神貨協連・その他)
 外 部・・・一般外部 (町内会企業等)

令和4年度 収益事業特別会計 補正収支予算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(一社)神奈川県トラック協会

(単位:円)

科 目	当初予算額	補 正 額	補正後予算額	備 考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
① 収益事業収入	73,411,000	0	73,411,000	
② 施設運営基金果実収入	423,000	0	423,000	
事業活動収入計(A)	73,834,000	0	73,834,000	
2 事業活動支出				
① 事業費支出	92,144,000	27,000,000	119,144,000	
1) 人件費支出	6,969,000	0	6,969,000	
2) 会館保守管理費支出	14,200,000	0	14,200,000	
3) 会館水道光熱費支出	7,860,000	0	7,860,000	
4) 会館清掃費支出	8,550,000	0	8,550,000	
5) 会館諸税公課支出	15,805,000	0	15,805,000	
6) 会館修繕費支出	30,000,000	27,000,000	57,000,000	大規模修繕コンサルタント料増加のため
7) 会館環境衛生費支出	3,210,000	0	3,210,000	
8) 会館保険料支出	1,350,000	0	1,350,000	
9) その他会館運営費支出	600,000	0	600,000	
10) 物品販売事業費支出	3,600,000	0	3,600,000	
② 繰入金支出	200,000	0	200,000	
事業活動支出計(B)	92,344,000	27,000,000	119,344,000	
事業活動収支差額(C)=(A)-(B)	△ 18,510,000	△ 27,000,000	△ 45,510,000	
II 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
投資活動収入計(D)	0	0	0	
2 投資活動支出				
投資活動支出計(E)	0	0	0	
投資活動収支差額(F)=(D)-(E)	0	0	0	
III 財務活動収支の部				
1 財務活動収入				
財務活動収入計(G)	0	0	0	
2 財務活動支出				
財務活動支出計(H)	0	0	0	
財務活動収支差額(I)=(G)-(H)	0	0	0	
IV 予備費支出(J)	3,000,000	0	3,000,000	
当期収支差額(K)=(C)+(F)+(I)-(J)	△ 21,510,000	△ 27,000,000	△ 48,510,000	
前期繰越収支差額(L)	71,280,000	0	71,280,000	
次期繰越収支差額(K)+(L)	49,770,000	△ 27,000,000	22,770,000	